

令和6年度進捗評価シート

伊賀市歴史的風致維持向上計画（平成28年5月19日認定）

（最終変更令和6年3月29日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)	
1 「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」、「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」の設置	1~4
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 伊賀市の景観計画との連携	5
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
1 史跡上野城跡保存整備事業	6
2 史跡旧崇広堂保存整備事業	7
3 俳聖殿等消防施設整備事業	8
4 観菩提寺本堂・楼門防災施設等整備事業	9
5 重要文化財防災施設保守点検事業	10
6 春日神社拝殿解体修理事業	11
7 観菩提寺楼門二天立像保存修理事業	12
8 史跡及び名勝菰虫庵保存修理事業	13
9 三重県指定有形文化財(建造物)入交家住宅主屋保存修理事業	14
10 伊賀市にぎわい忍者回廊整備に関するPFI事業	15
11 登録有形文化財建造物美観向上事業	16
12 ヘリテージマネージャー活動支援事業	17・18
13 伊賀流空き家バンク事業	19
14 松生家活用事業	20
15 まち巡り拠点施設整備事業(成瀬平馬家長屋門活用事業)	21
16 修景助成事業	22
17 芭蕉翁生家施設改修整備事業	23
18 古民家等再生活用事業	24・25
19 ポケットパーク整備事業	26
20 道路美装化事業(上野城下町区域)	27
21 上野公園園路整備事業	28
22 緊急自然災害防災対策事業(市道阿保羽根線水路改修)	29
23 旧青山支所等跡地整備事業	30
24 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(保存事業)	31・32
25 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(活用事業)	33
26 勝手神社の神事踊 民俗文化財伝承・活用等事業(活用事業)	34
27 大村神社例大祭 民俗文化財伝承・活用等事業	35
28 初瀬街道まつりイベント支援事業	36
29 文化財説明看板設置事業	37・38
30 宿場・街道案内板等設置整備事業	39
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財調査の調査・研究及び条例に基づく指定の推進	40~42
2 文化財の保護事業の推進	43
3 文化財の保存・活用の普及・啓発	44
4 埋蔵文化財の保護	45
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	
令和6年4月~令和7年3月	46・47
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 歴史まちづくりの効果	48・49
□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	50

評価軸①-1
組織体制

項目		評価対象年度	令和6年度 現在の状況
「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」、「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」、「伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内会議」の設置			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載 している内容	・「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」:伊賀市歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議ならびに計画の円滑な実施に係る連絡調整を行い、歴史的風致の維持又は向上に資する取り組みや、計画の推進状況の報告・評価に関すること等を所掌するため、歴史まちづくり法第11条に基づく「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」を平成26年(2014)11月1日に設置した。 ・「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」:本計画の策定に向けて、必要な事項を検討し、計画の策定及び計画による実施事業を一体的かつ円滑に推進することを目的に、平成26年9月1日に「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」を設置し、庁内の連絡調整、計画の進行管理、計画の変更など本計画による事業の推進に必要な調整を行った。		
	・「伊賀市歴史的風致維持向上推進庁内会議」:本計画の推進体制については、まちづくり部局である建設部・産業振興部と、文化財の保護部局である教育委員会を計画推進の事務局とし、庁内の関係各課で組織される。計画推進のための庁内の連絡・調整の組織として位置づけた。また、国・県の関係機関との必要な協議を行い、相談や適切な支援を得る。		
	定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度:	「伊賀市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会議」「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」を平成26年に設置し、平成28年の認定後もこの組織体制を維持している。平成28年度は、計画変更(第1回)を申請し、認定を受けた。		
平成29年度:	当初計画した事業を進めたが、新規事業の検討等に着手できなかったため、伊賀市歴史的風致維持向上協議会を開催することができなかったが、次年度以降は、新規事業の検討に着手し、計画の改訂について取り組みたい。		
平成30年度:	第7回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、第1回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議、第8回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、組織改編により関係部局は25課となった。		
令和元年度:	第9回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、第2回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議、第10回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、組織改編により24課1室となった。		
令和2年度:	第11回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、第3回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議開催、第12回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、『中間評価(暫定版)』審議・パブリックコメント実施、組織は24課1室である。		
令和3年度:	第13回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議開催(第4回)、第14回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、組織は24課1室。		
令和4年度:	第15回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議開催(第5回)、第16回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、組織は、18課、5支所、1室。		
令和5年度:	第17回伊賀市歴史的風致維持向上協議会、第18回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催、伊賀市歴史的風致維持向上計画庁内検討会議開催(第6回)開催、組織は18課、5支所、1室。		
令和6年度:	第19回伊賀市歴史的風致維持向上協議会、第20回伊賀市歴史的風致維持向上協議会、伊賀市歴史的風致維持向上計画庁内検討会議開催(第7回)開催、組織は18課、5支所、1室		
		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない		進捗状況の報告及び新規事業の検討にかかる「伊賀市歴史的風致維持向上協議会」、「伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議」について、定期的な開催を行う。	

状況を示す写真や資料等

「伊賀市歴史的風致維持向上推進庁内検討会議」の推移

計画認定時(平成28年度)	伊賀市消防本部	【平成28年度】
総務部	消防総務課	
総務課	水道部	平成28年5月19日 伊賀市歴史的風致維持向上計画認定
企画振興部	水道総務課	
総合政策課	伊賀支所	平成28年5月20日 伊賀市議会議員全員協議会で計画認定を報告
文化交流課	伊賀支所振興課	
財務部	阿山支所	平成28年9月7日 島ヶ原地区まちづくり協議会へ計画内容説明
財務課	阿山支所振興課	
産業振興部	大山田支所	平成28年10月18日 第4回中部歴まちサミット参加
農林振興課	大山田支所振興課	
農村整備課	課	平成29年3月22日 第6回伊賀市歴史的風致維持向上協議会
商工労働課	島ヶ原支所	
観光戦略課	島ヶ原支所振興課	
中心市街地推進課	課	
建設部	青山支所	
建設1課	青山支所振興課	
建設2課	教育委員会事務局	
都市計画課	文化財課	
下水道課		
建築住宅課		
公共基盤推進課		

平成29年度

総務部

総務課

企画振興部

総合政策課

文化交流課

財務部

財務課

産業振興部

農林振興課

農村整備課

商工労働課

観光戦略課

中心市街地推進課

公共基盤推進課

阿山支所

阿山支所振興課

大山田支所

大山田支所振興課

島ヶ原支所

島ヶ原支所振興課

青山支所

青山支所振興課

教育委員会事務局

文化財課

建設部

建設1課

建設2課

都市計画課

建築住宅課

伊賀市消防本部

消防総務課

上下水道部

水道総務課

伊賀支所

伊賀支所振興課

【平成29年度】

平成29年10月18・19日
第5回中部歴まちサミット参加

平成29年11月30日
上野城下町区域における
地元との意見交換

平成30年2月20日
庁内ワーキンググループ会議

平成30年度

総務部

総務課

企画振興部

総合政策課

文化交流課

財務部

財務課

人権生活環境部

市民生活課

産業振興部

農林振興課

農村整備課

商工労働課

観光戦略課

中心市街地推進課

建設部

都市計画課

道路河川課

企画管理課

企業用地整備課

建築課

住宅課

伊賀市消防本部

消防総務課

上下水道部

水道工務課

下水道課

伊賀支所

伊賀支所振興課

阿山支所

阿山支所振興課

大山田支所

大山田支所振興課

島ヶ原支所

島ヶ原支所振興課

青山支所

青山支所振興課

教育委員会事務局

文化財課

【平成30年度】

平成30年4月25日
国土交通省中部地方整備局「歴まち現地視察」

平成30年5月25日
第7回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催

平成30年10月16・17日
第6回中部歴まちサミット参加

平成31年1月23日
第1回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議

平成31年2月19日
第8回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催

平成31年3月29日
平成30年度計画変更認定

令和元年度

総務部

総務課

企画振興部

総合政策課

文化交流課

財務部

財務課

人権生活環境部

市民生活課

空き家対策室

産業振興部

農林振興課

農村整備課

商工労働課

観光戦略課

中心市街地推進課

建設部

都市計画課

道路河川課

企画管理課

企業用地整備課

建築課

住宅課

伊賀市消防本部

消防総務課

上下水道部

水道工務課

下水道課

伊賀支所

伊賀支所振興課

阿山支所

阿山支所振興課

大山田支所

大山田支所振興課

島ヶ原支所

島ヶ原支所振興課

青山支所

青山支所振興課

教育委員会事務局

文化財課

【令和元年度】

令和元年5月23日
第9回伊賀市歴史的風致維持向上協議会開催

令和元年5月31日
平成30年度進捗管理シート提出

令和元年10月30・31日
第7回中部歴史まちづくりサミット(美濃市)

令和元年11月25日
第2回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議

令和元年12月24日
第10回伊賀市歴史的風致維持向上協議会

令和2年 3月24日

状況を示す写真や資料等

令和2年度
企画振興部
総合政策課
文化交流課
財務部
財務課
人権生活環境部
市民生活課
空き家対策室
産業振興部
農林振興課
農村整備課
商工労働課
観光戦略課
中心市街地推進課
建設部
都市計画課
道路河川課
企画管理課
企業用地整備課
建築課
住宅課
伊賀市消防本部
消防総務課

上下水道部
水道工務課
下水道課
伊賀支所
伊賀支所振興課
阿山支所
阿山支所振興課
大山田支所
大山田支所振興課
島ヶ原支所
島ヶ原支所振興課
青山支所
青山支所振興課
教育委員会事務局
文化財課

【令和2年度】

令和2年6月1日
第11回伊賀市歴史的風致維持向上協議会

令和2年6月26日
令和元年度進捗管理シート提出

令和2年11月26日
第3回伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議

令和2年11月30日
中部歴まち認定都市連携事業検討会(第2回)(ウェブ会議)

令和3年1月20日
第12回伊賀市歴史的風致維持向上協議会

令和3年2月26日
令和2年度計画変更提出

令和3年3月15日
令和2年度計画変更承認

令和3年3月29日
『中間評価(暫定版)』パブリックコメント(4月30日まで)

令和3年度
企画振興部
総合政策課
文化交流課
財務部
財政課
人権生活環境部
市民生活課
空き家対策室
産業振興部
農林振興課
農村整備課
商工労働課
観光戦略課
中心市街地推進課

建設部
都市計画課
道路河川課
企画管理課
企業用地整備課
建築課
住宅課
伊賀市消防本部
消防総務課

上下水道部
水道工務課
下水道課
伊賀支所
伊賀支所振興課
阿山支所
阿山支所振興課
大山田支所
大山田支所振興課
島ヶ原支所
島ヶ原支所振興課
青山支所
青山支所振興課
教育委員会事務局
文化財課

【令和3年度】

令和3年5月14日 第13回伊賀市歴史的風致維持向上協議会
令和3年6月10日 中間評価シート提出
令和3年6月22日
中部歴まち認定都市連携事業検討会(第1回)(ウェブ会議)
令和3年8月10日 令和2年度進捗評価シート提出
令和3年9月9日
中部歴まち認定都市連携事業検討会(第2回)(ウェブ会議)(延期)
令和3年10月21日 地域協議
令和3年11月16日
伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議(第4回)
令和3年11月25日
中部歴まち認定都市連携事業検討会(第2回)(ウェブ会議)
令和3年11月26日 国土交通省歴まち認定都市担当者会議(ウェブ会議)

令和4年度
企画振興部
総合政策課
文化振興課
財務部
財政課
地域連携部
伊賀支所
島ヶ原支所
阿山支所
大山田支所
青山支所
産業振興部
農林振興課
農村整備課
商工労働課
観光戦略課
中心市街地推進課

建設部
建設監理課
道路河川課
都市計画課
建築課
住宅課
企業用地整備課
建築課
住宅課
住宅課空き家対策室
企業用地整備課
伊賀市消防本部
消防総務課

上下水道部
水道工務課
下水道課
教育委員会事務局
文化財課

【令和4年度】

令和4年5月20日 第15回伊賀市歴史的風致維持向上協議会
令和4年5月31日 令和3年度進捗管理シート提出
令和4年6月29日
中部歴まち認定都市連携事業検討会(第1回)(ウェブ会議)
令和4年9月15日
中部歴まち認定都市連携事業検討会(第2回)(ウェブ会議)
令和4年10月20・21日
第8回中部歴まちサミットin郡上
令和4年11月24日
伊賀市歴史的風致維持向上計画推進庁内検討会議(第4回)
令和5年2月3日 第16回伊賀市歴史的風致維持向上協議会

令和5年度
企画振興部
総合政策課
文化振興課

財務部
財政課

地域連携部
伊賀支所
島ヶ原支所
阿山支所
大山田支所
青山支所

産業振興部
農林振興課
農村整備課
商工労働課
観光戦略課
中心市街地推進課

建設部
建設監理課
道路河川課
都市計画課
建築課
住宅課
住宅課空き家対策室
企業用地整備課

伊賀市消防本部
消防総務課

上下水道部
水道工務課
下水道課

教育委員会事務局
文化財課

【令和5年度】

令和5年5月26日	第17回伊賀市歴史的風致維持向上協議会
令和5年5月30日	中部歴まち認定都市連携事業検討会(第1回)(ウェブ会議)
令和5年6月5日	令和5年度進捗管理シート提出
令和5年8月2日	中部歴まち防災研修会(犬山市)
令和5年9月27日	宿場・街道案内看板等整備事業にかかる地域協議(阿保)
令和5年10月13日	中部歴まち認定都市連携事業検討会(第2回)(ウェブ会議)
令和5年10月25日	宿場・街道案内看板等整備事業にかかる地域協議(阿保)
令和5年11月10日	中部地方整備局建政部都市調整官等現地視察
令和5年11月30日	伊賀市歴史的風致維持向上推進庁内検討会議
令和6年1月29日	第18回伊賀市歴史的風致維持向上協議会
令和6年1月30・31日	第9回中部歴まちサミット(名古屋市)
令和6年3月14日	中部歴まち認定都市連携事業検討会(第3回)(ウェブ会議)
令和6年3月1日	令和5年度計画変更提出
令和6年3月29日	令和5年度計画変更認定

【令和6年度】

令和6年4月22日	中部地方整備局建政部計画管理課歴まちサミット現地協議(会場等視察)
令和6年5月15日	中部歴まち認定都市連携事業検討会(第1回)(ウェブ会議)
令和6年5月30日	第19回伊賀市歴史的風致維持向上協議会
令和6年5月31日	令和5年度進行管理シート提出
令和6年9月5日	中部歴まち認定都市連携事業検討会(第2回)(ウェブ会議)
令和6年9月19日	中部地方整備局建政部計画管理課歴まちサミット現地協議(会場確認)
令和6年9月20日	宿場・街道案内看板等設置事業にかかる協議(阿保)

令和6年度
企画振興部
総合政策課
文化振興課

財務部
財政課

地域連携部
伊賀支所
島ヶ原支所
阿山支所
大山田支所
青山支所

産業振興部
農林振興課
農村整備課
商工労働課
観光戦略課
中心市街地推進課

建設部
建設監理課
道路河川課
都市計画課
建築課
住宅課
住宅課空き家対策室
企業用地整備課

伊賀市消防本部
消防総務課

上下水道部
水道工務課
下水道課

教育委員会事務局
文化財課

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

評価対象年度		令和6年度	
項目		現在の状況	
伊賀市の景観計画との連携		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	伊賀市における良好な景観形成に関する施策として、都市マスタープランや景観計画、伊賀市の適正な土地利用に関する条例及び立地適正化計画等に基づいた市の政策、三重県屋外広告物条例がある。これらの施策と連携し、良好な景観形成の面から重点区域の歴史的風致の維持及び向上を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度： 島ヶ原区域及び阿保区域の重点区域指定と景観計画を説明。			
平成29年度： 島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議、景観審議会開催。			
平成30年度： 島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議、市街地重点区域の協議組織の再編。			
令和元年度： 景観アドバイザー会議(令和元年10月1日)、景観審議会(令和2年3月2日)の開催。			
令和2年度： 島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議、景観審議会開催。			
令和3年度： 景観アドバイザー会議(令和3年6月8日)、景観審議会(令和3年6月29日、11月25日、3月2日)、うえのまち風景づくり協議会役員会(令和3年7月21日、令和4年2月10日)、うえのまち風景づくり協議会総会(令和3年11月29日)の開催。			
令和4年度： うえのまち風景づくり協議会役員会(令和4年8月24日、10月5日、令和5年2月17日)、うえのまち風景づくり協議会総会(令和4年12月5日)			
令和5年度： うえのまち風景づくり協議会役員会(令和5年4月13日、7月18日、12月21日、令和6年2月8日)、総会(令和6年2月15日)			
令和6年度： うえのまち風景づくり協議会役員会(令和6年9月2日、今後2回程度予定)、総会(令和7年2月頃開催予定)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	本計画と市の各種計画との整合性を図り、重点区域の歴史的風致の向上を図る。島ヶ原区域と阿保区域の景観保全のための重点区域指定に向けた協議を実施してきたが、景観保存のための私有財産への制限は困難との一定の方向性が出たが、今後の地域の意見により協議は継続する。		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度 ○島ヶ原区域の重点区域指定及び景観計画説明 ○阿保区域の重点区域指定及び景観計画説明	平成29年度 ○島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議 ○景観審議会	平成30年度 ○島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議	令和元年度 ○景観アドバイザー会議 ○景観審議会
令和2年度 ○島ヶ原区域及び阿保区域内の景観重点区域協議 ○景観審議会	令和3年度 ○景観アドバイザー会議 ○景観審議会	令和4年度 ○景観アドバイザー会議 ○景観審議会	令和5年度 ○うえのまち風景づくり協議会役員会 ○うえのまち風景づくり協議会総会
令和元年度 景観審議会(現地研修)	令和元年度 景観審議会	令和2年度 景観審議会	令和3年度 景観審議会
		令和6年度 ○うえのまち風景づくり協議会役員会 ○うえのまち風景づくり協議会総会	
令和4年度 景観審議会	令和5年度 うえのまち風景づくり協議会役員会	令和6年度 うえのまち風景づくり協議会役員	

進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
項目		評価対象年度
		平成28年度
		現在の状況
史跡上野城跡保存整備事業		☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成14年度～平成28年度	
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)	
計画に記載している内容	伊賀市の観光の中心である上野公園において、史跡上野城跡保存整備基本計画(平成10年3月策定)に基づき、かつて筒井本丸や城代屋敷のあった「筒井本丸ゾーン」の整備を行う。石垣の修復や城代屋敷建物の遺構・建物跡の平面表示、説明看板等施設の整備工事を実施する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度: 史跡上野城跡城代屋敷跡整備工事・サイン設置工事。城代屋敷の説明と誘導を意識した案内看板を設置。		
平成29年度: 事業完了。平成29年12月2日、整備完了説明会を開催。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	計画通り事業を完了した。	
状況を示す写真や資料等		
平成28年度  城代屋敷 遺構表示  整備完了説明会の様子  城代屋敷 遺構表示  整備完了説明会の様子		

評価軸③-2

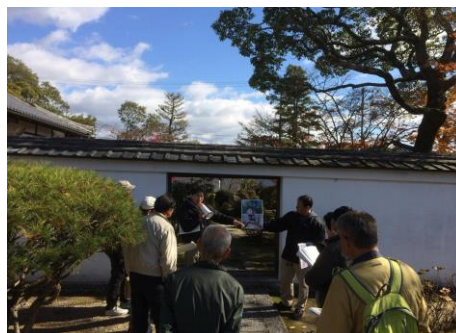
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		平成28年度
項目		現在の状況
史跡旧崇広堂保存整備事業		☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成18年度～平成28年度	
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)	
計画に記載	旧崇広堂の中土塀・西土塀・南土塀・東土塀の保存修理工事を中心とする整備を実施する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度: 史跡の環境整備として建物土壁補修や便益施設改修、庭園の樹木の剪定と伐採を行ない、修理報告書を作成。		
平成29年度: 事業完了。平成29年12月2日、整備完了説明会を開催。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	計画通り事業を完了した。	
状況を示す写真や資料等		

平成28年度



北控所や渡廊下の土壁修理後



整備完了説明会の様子

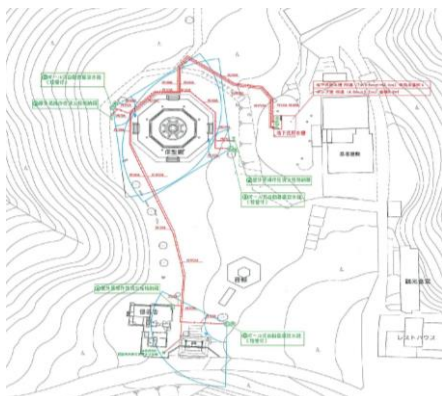


樹木の伐採や剪定後

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
俳聖殿等消防施設整備事業		■実施済 □実施中 □未着手	
事業期間	平成27年度～平成28年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)		
計画に記載している内容	重要文化財(建造物)である俳聖殿等を火災から守るため、消火設備(貯水槽、ポンプ室、消化ポンプ等)、警備設備(炎検知器取付等)、防犯設備(防犯カメラ取付等)、避雷設備(避雷針等)を設置。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成27年度: 避雷針の設置と消火設備のうち貯水槽、ポンプ室の設置及び埋設配管の施工を実施。			
平成28年度: 消火設備のうち消火ポンプと放水銃、炎検知器、防犯カメラ及び自火報受信機の取り付け等を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない		計画通り設置を完了した。	
状況を示す写真や資料等			



平成28年度事業



俳聖殿での一斉放水状況

進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-4		
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
		評価対象年度
		令和4年度
項目		現在の状況
観音提寺本堂・楼門防災施設等整備事業		☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和4年度	
支援事業名	国宝重要文化財等防災施設整備事業費補助金・三重県文化財等保存事業補助金	
計画に記載している内容	国重要文化財観音提寺本堂・楼門の防災設備である消火エンジンポンプ等を更新し、首振り式自動放水銃等を新設する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和4年度: 観音提寺本堂・楼門防災施設等整備事業により首振り式放水銃4基、炎検知器4基、消火栓2基等の防災施設等整備工事を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	計画通り設置を完了し、完成後、お披露目と取り扱い説明会を開催し、放水等を実施した。	
状況を示す写真や資料等		
     		

進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-4		
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
重要文化財防災施設保守点検事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和5年度～	
支援事業名	指定文化財管理、伊賀市補助	
計画に記載している内容	重要文化財大村神社宝殿、重要文化財観音寺本堂・楼門にかかる防災機器の更新や修繕を実施し、防火能力を維持している。年2回の防災設備保守点検事業を実施し、その能力を適切に維持し、文化財の保存と継承を図るため実施する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和5年度: 重要文化財大村神社宝殿の消防施設点検、避雷針点検(機器・総合の2回点検実施)		
令和6年度: 重要文化財大村神社宝殿の消防施設点検、避雷針点検(機器点検実施)、重要文化財観音寺本堂・楼門の消防施設点検、避雷針点検(総合点検1回実施)		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	重要文化財を火災から守るため、消防施設の点検を年2回実施し、早期発見と初期消火に努めている。点検の経費といった維持管理費の継続的な負担が課題である。また防火防災への意識をさらに高めたい。	
状況を示す写真や資料等		
 重要文化財大村神社宝殿の消防施設点検(7月)  重要文化財観音寺本堂・楼門の消防施設点検(7月)		

進捗評価シート		(様式1-3)		
評価軸③-5				
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項				
項目		令和4年度 現在の状況 ■実施済 □実施中 □未着手		
春日神社拝殿解体修理事業				
事業期間	平成28年度～令和4年度			
支援事業名	文化財保護事業補助金(県指定文化財等補助事業)			
計画に記載している内容	過去の修理履歴から解体修理が行われて三百年余りが経過し、建物の軸部が不安定な状況にある春日神社拝殿の解体修理を行う。			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で				
室町時代(15世紀以前)に建てられた春日神社拝殿は、不同沈下や腐食といった経年劣化が進行しているため保存修理事業を実施している。				
平成28年度:	修理事業の実施設計を策定し、拝殿にあった絵馬の輸送や工事に支障となる構造物を移動した。また、拝殿の文化財的価値を学習する講演会を2回開催した。			
平成29年度:	解体工事に着手し、一般建築資材等を購入。現場説明会を1回開催(135名参加)。			
平成30年度:	解体工事を完了し、地盤調査を実施し、耐震補強等を検討した。部材補修や主要部材を購入。第1回公開講座開催(82名参加)			
令和元年度:	建築部材調査を進め、専門家の指導助言を受けて部材補修を実施した。壬生野小学校「春日神社について」授業。第2回公開講座開催(12/14:55名参加)、「事業だより かすが4号」発行。保存修理の進捗を図り、文化財保護を周知した。			
令和2年度:	年度前半は解体部材の補修、年度後半は基礎補修、組み立て工事、耐震補強金具の取り付けを実施した。第3回公開講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期、「事業だより かすが第5号・第6号」発行。文化財の保存修理の進捗を図り、文化財保護の周知を行なった。			
令和3年度:	銅板屋根や漆喰壁の復旧工事。第3回公開講座「伊賀の宮座行事」及び現場見学を開催(7月16日・57名参加)、「事業だより かすが第7号」発行。第7回指導委員会を開催し、保存修理の進捗を図り、文化財保護の周知を行なった。			
令和4年度:	拝殿内部の漆喰壁や板壁を復旧し、保存修理事業を完了した。第8回(7月27日)、第9回(12月9日) 指導委員会の開催、現場見学会の開催(8月27日 50名参加)、「事業だより かすが第8号」発行し、文化財保護の周知を行なった。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	県内最古級の春日神社拝殿を適切に解体修理するため、令和4年度に事業を完了した。			
状況を示す写真や資料等				
平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				
解体工事前の拝殿	解体工事着手・素屋根	解体工事の様子	指導委員会の様子	柱建て方
				
解体工事前の絵馬搬送	解体工事の様子	解体工事後	補修部材の購入	化粧隅木取付
令和3年度	令和4年度			
				
銅板葺き屋根修理	拝殿内の様子	保存修理完了後の拝殿	大絵馬・相撲板番付の復旧	

進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-6		
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
		評価対象年度
		令和6年度
項目		現在の状況
観音提寺楼門二天立像保存修理事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和5年度～令和8年度	
支援事業名	三重県指定文化財保護事業費補助金	
計画に記載している内容	国重要文化財観音提寺楼門北面に所在する三重県指定有形文化財(彫刻)の木造多聞天立像及び木造広目天立像の保存修理を実施し、後世に伝える。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和4年度: 木造多聞天立像の状態確認及び搬出方法等検討		
令和5年度: 木造多聞天立像修理(1年目): 令和5年4月19日、楼門から多聞天立像を搬出。8月9日、所有者・専門家・県・市教委による修理方針の検討		
令和6年度: 木造多聞天立像修理(2年目): 令和6年9月11日、所有者・専門家・県・市教委による修理状況確認・指導		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	二天とも表面が剥離し、躯体部材に隙間や欠損が生じている。令和5年度から2年間、木造多聞天立像の保存修理事業に着手する予定である。令和7年度から2年間で木造広目天立像の保存修理事業を実施する計画である。修理後の保管や活用が課題である。	
状況を示す写真や資料等		
観音提寺楼門二天立像保存修理事業(多聞天) 令和4年度  木造多聞天立像・木造広目天立像(修理前) 令和5年度  4月19日 多聞天の搬出作業  8月9日 修理方針の検討 令和6年度  9月11日 修理状況の確認と指導 		

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度

令和6年度

項目

現在の状況

史跡及び名勝菰虫庵保存修理事業

☐実施済
☒実施中
☐未着手

事業期間 令和4年度～令和6年度

支援事業名 三重県指定文化財保護事業費補助金

計画に記載している内容 史跡及び名勝菰虫庵の菰虫庵の屋根修理及び庭園の樹木整理を行い、文化財的価値を維持することにより芭蕉顕彰と俳句文化の意識向上と景観の維持を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和4年度: 菰虫庵周囲の樹木剪定の指導を受け、剪定を進めるとともに、菰虫庵の茅葺屋根の葺き替えを実施した。

令和5年度: 菰虫庵南東隅所在の月見堂の補修を実施するとともに芭蕉堂の屋根葺き替え及び劣化箇所(土間)の修繕を実施した。また樹木整枝選定を行うとともに砂利等の不足箇所に補足した。

令和6年度: 菰虫庵南側の中門の檜皮屋根及び東側の東門の檜皮屋根を葺き替え、南側正門前の車止めを新調した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

茅葺屋根の修理を実施し、菰虫庵周囲及び庭園の樹木剪定・整枝を適切に行い、環境が改善されたが、今後の茅葺屋根等の文化財の維持に努めたい。

状況を示す写真や資料等

令和3年度



樹木剪定前

令和4年度



茅葺屋根の葺き替え及び

令和5年度



月見堂の屋根葺き替え



茶室待合修理



芭蕉堂葺き替え・部分修理

令和6年度



中門(施工前)



中門(施工後)



正門車止め(施工前)



正門車止め(施工後)



東門(施工前)



東門(施工後)



菰虫庵土間漆喰(施工前)



菰虫庵土間漆喰(施工後)

進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-7		
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
		評価対象年度
		令和6年度
項目		現在の状況
三重県指定有形文化財(建造物)入交家住宅主屋保存修理事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和6年度	
支援事業名	地域文化財総合活性化事業(三重県)	
計画に記載している内容	近年、茅葺屋根の劣化が著しいため屋根葺き替えの保存修理を実施する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和6年度: 東西面の葺き替え、北面下部の葺き替えと上部の差し茅、南面の差し茅を実施している。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	江戸期後期(18世紀前半)に入交家が、藤堂藩から拝領した屋敷で、平成14～17年度にかけて保存整備事業を実施し、文化活動の拠点として公開・活用を図っているが、葺き替え後は茅葺屋根の維持管理に努め、公開活用の促進を図る。	
状況を示す写真や資料等		
令和6年度  入交家住宅主屋茅葺屋根葺き替え工事(施工前)		
 入交家住宅主屋茅葺屋根葺き替え工事(施工前)		

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度

令和6年度

項目

現在の状況

伊賀市にぎわい忍者回廊整備(忍者体験施設等整備)に関するPFI事業

☐ 実施済
☒ 実施中
☐ 未着手

計画に記載している内容

上野公園から城下町エリアを結ぶ導線を「にぎわい忍者回廊」と位置づけ、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律(PFI法)」に基づき、官民が一体で地域資源を面的に捉えたにぎわいづくりを実施する。
 にぎわいづくりの拠点として市指定有形文化財「旧上野市庁舎」をリノベーションし、交流型図書館を核とする官民複合施設に改修するとともに、まち巡り拠点施設整備事業(事業番号No.13)で保存整備工事を実施した市指定有形文化財「成瀬平馬家長屋門」と北側敷地に整備する忍者体験施設の整備に取り組む。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度: 忍者体験施設は基本設計及び実施設計を作成し、工事に着手した。旧上野市庁舎改修工事は基本設計、実施設計を作成し、工事の準備に着手した。

令和6年度: 忍者体験施設及び旧上野市庁舎改修の工事に着手した。月1回定例会を開催し、工事の進捗と予定、現場での課題等、情報を共有し、課題を解決しつつ、工事の進捗を図っている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒ 計画どおり進捗している
☐ 計画どおり進捗していない

伊賀市とSPCとの間に専門部会を立ち上げて設計や業務内容について協議を進めている。今後も取り組みを継続していく。

状況を示す写真や資料等

令和4・5年度

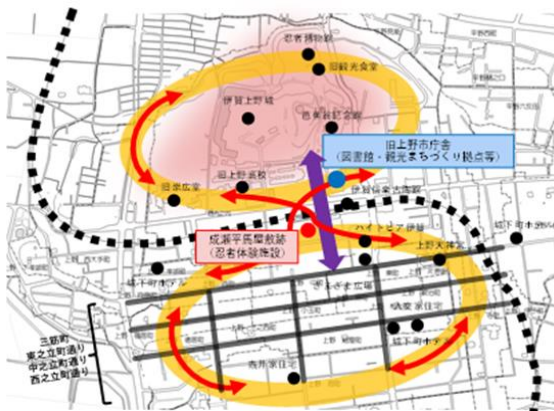


旧上野市庁舎



成瀬平馬家長屋門

にぎわい忍者回廊のイメージ



進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-9 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
項目		令和3年度 現在の状況
登録有形文化財建造物美観向上事業		☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和3年度～令和7年度	
支援事業名	文化観光充実のための国指定等文化財磨き上げ事業	
計画に記載している内容	屋根や外壁の美観向上事業	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和3年度: 屋根塗装、外壁の洗浄・撥水塗装完了。庇取り替え完了。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	上野城下町区域に所在する国登録有形文化財上野文化センターの外観が向上した。	
状況を示す写真や資料等		
令和3年度  工事着手前  工事完了後		

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
ヘリテージマネージャー活動支援事業		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
事業期間	平成29年度～令和7年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	ヘリテージマネージャーを養成し、登録有形文化財建造物の登録を推進する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度:	登録有形文化財候補(旧料理旅館九重本館・別館・門及び塀)の現地調査・整理。	
平成29年度:	3件(旧料理旅館九重本館・別館・門及び塀)の答申。	
平成30年度:	3件(旧料理旅館九重本館・別館・門及び塀)の登録。	
令和元年度:	4件の登録文化財候補の現地調査・測量・写真撮影を実施。1件の登録文化財申請。登録有形文化財(建造物)数が52件となった。歴史的建造物の保存が図られ、今後も文化財として活用が図られた。	
令和2年度:	大和街道と島ヶ原宿、初瀬街道と阿保宿の2つの重点区域及び伊賀焼にみる歴史的風致(阿山丸柱周辺)の区域において、歴史的建造物の調査・記録作業を実施した(3件)。	
令和3年度:	重点区域の上野城下町区域において、歴史的建造物の調査・記録作業を3件実施した。	
令和4年度:	重点区域の上野城下町区域において、愛閑亭、旧沖森家住宅の調査を実施し、菅原神社社務所の調査・記録保存を行なった。	
令和5年度:	重点区域の上野城下町区域では数馬茶屋、阿保区域では大村神社本殿及び越山家住宅の調査を実施した。国登録有形文化財1件登録。	
令和6年度:	伊賀焼にみる歴史的風致(阿山丸柱地区)において、旧伊賀焼陶磁器組合建物の調査を予定。そのほか、調査・記録の必要な建物を確認している。国登録有形文化財1件登録、1件申請している。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない	ヘリテージマネージャー(地域歴史文化遺産保全活用推進員)養成のための文化財調査にかかり継続した調査活動が出来るよう予算確保に努める。ヘリテージマネージャー活動の周知を図り、新規加入を促進する。また、積極的に調査・記録作業を進め、歴史的建造物・町並みの保全に寄与する。	

状況を示す写真や資料等

平成30年度



本館門及び塀



本館北棟



本館 2階 広間



別館 竹の間外観

登録文化財 旧料理旅館九重本館・別館・門及び塀

令和元年度



伊賀鉄道上野市駅舎



伊賀鉄道小田拱橋



伊賀鉄道小田第二暗渠



伊賀鉄道桑町跨線橋

令和2年度



島ヶ原旧本陣ほか調査



令和3年度



星家住宅ほか調査



令和4年度



愛閑亭ほか調査



令和5年度



大村神社本殿、数馬茶屋等調査



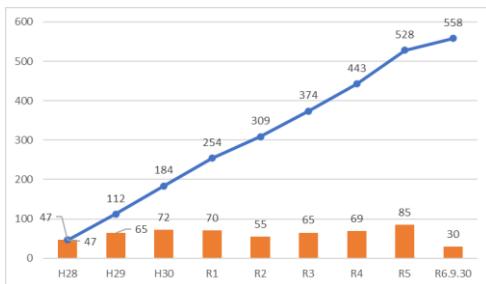
星家住宅主屋1棟 国登録有形文化財登載

令和6年度

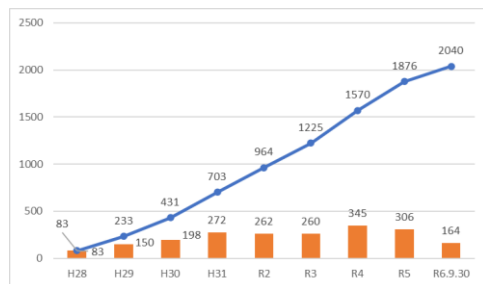
評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

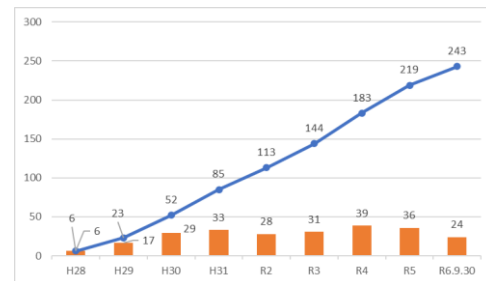
評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
伊賀流空き家バンク事業		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
事業期間	平成27年度～令和7年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	市内の空き家情報をストックし、貸したい人、借りたい人、地域内の不動産業者等の連携により空き家の有効活用を図る。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度： 購入(賃貸)希望者85世帯登録、物件登録数46件、物件成約数6世帯(19人)		
平成29年度： 購入(賃貸)希望者107世帯登録、物件登録数46件、物件成約数17世帯(43人)		
平成30年度： 購入(賃貸)希望者340世帯登録、物件登録数143件、物件成約数40世帯(98人)		
令和元年度： 購入(賃貸)希望者703世帯登録、物件登録数254件、物件成約数86世帯(212人) 利用者・物件登録、物件成約が増加し、空き家の有効活用が進んでいる。		
令和2年度： 購入(賃貸)希望者262世帯登録、物件登録数55件、物件成約数28世帯(うち上野城下町3件、島ヶ原2件、阿保0件)		
令和3年度： 購入(賃貸)希望者260世帯登録、物件登録数65件、物件成約数31世帯(うち上野城下町8件、島ヶ原2件、阿保1件)		
令和4年度： 購入(賃貸)希望者345世帯登録、物件登録数69件、物件成約数39世帯(うち上野城下町20件、島ヶ原21件、阿保5件)		
令和5年度： 購入(賃貸)希望者306世帯登録、物件登録数85件、物件成約数36世帯(うち上野城下町3件、島ヶ原1件、阿保1件)		
令和6年度： 購入(賃貸)希望者164世帯登録、物件登録数30件、物件成約数24世帯(うち上野城下町2件、島ヶ原0件、阿保0件)		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない	利用者登録、物件登録共に当初の想定を大幅に上回っており、空き家対策の推進の中心的事業である。	
状況を示す写真や資料等		



延べ物件登録申請数



延べ利用登録世帯数



延べ成約件数

進捗評価シート

(様式1-3)

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
			現在の状況
松生家活用事業			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成21年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	上野西町において町屋を活用して整備した「松生家」で、地場産品を活用した店内飲食、惣菜販売、物産販売などのテナントミックス事業を展開する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28～30年度:	施設には、1日平均100人の来店がある。主に地元の方から安心した食を提供する店として認知され利用されている。また、休日には観光客が来店し、地元食材を使用したお店として食事を楽しんだり、土産品を買い求めるなどして賑わっている。また、多目的スペースでは地元の方の習字教室として利用されている。		
令和元年度:	新規テナントにより、天ぷら屋、カフェ、土産販売、観光案内機能を備えた複合施設として令和元年10月18日にオープンした。観光客や地元の方の食事など憩いの場としての利用されている。		
令和2年度:	「西町やかかん」としてカフェや土産販売、観光のちらしを置くなど、まち歩きや観光の案内、発信の場として利用されている。		
令和3年度:	「西町やかかん」としてカフェや土産販売、観光のちらしを置くなど、まち歩きや観光の案内、発信の場として利用されている。		
令和4年度:	「西町やかかん」としてカフェや土産販売、観光のちらしを置くなど、まち歩きや観光の案内、発信の拠点の1つとなっている。建物の一部は、忍者変身処として、また伊賀忍術道場の1つの「歩法道場」として忍者修行が体験できる場としても活用されている。		
令和5年度:	「西町やかかん」としてカフェ、食事、土産販売、観光のちらしを置くなど、まち歩きや観光の案内、発信の拠点の1つとなっている。建物の一部は、忍者変身処として、また伊賀忍術道場の1つの「歩法道場」として忍者修行が体験できる場としても活用されている。		
令和6年度:	「西町やかかん」としてカフェ、食事、土産販売、観光のちらしを置くなど、まち歩きや観光の案内、発信の拠点の1つとなっている。建物の一部は、忍者変身処、伊賀忍術道場の2つの「歩法道場」として忍者修行が体験できる場としても活用されている。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	年々、来店者が減少気味で、売上減少等の課題が生じていた。また、古い建物のため修繕にかかる費用が事業者の負担となっていた。旧テナントの「ハハトコ食堂」は平成31年4月30日に閉店。令和元年10月18日に「西町やかかん」として開業。		
状況を示す写真や資料等			

進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-8		
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
項目		評価対象年度 令和2年度 現在の状況
まち巡り拠点施設整備事業(成瀬平馬家長屋門活用事業)		☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成24年度～令和2年度	
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成24年度～平成27年度)、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成29年度～令和2年度)	
計画に記載している内容	成瀬平馬家長屋門及び当該敷地を活用し、まち巡り拠点の整備を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度: 平成29年3月に市の文化財指定となった。		
平成29年度: 平成29年5月に市指定文化財として保存修理するための設計見直し業務を発注し、同年9月末に完了した。6月、7月に3回に亘り成瀬平馬家長屋門保存改修検討委員会会議を開催し、保存修理の内容を検討した。		
平成30年度: 平成30年3月に改修工事の契約を締結した。その後一部建物を解体しながら調査を行った。		
令和元年度: 半解体工事により、床の不陸、柱の傾き、柱の傷み等の修理を行った。保存修理により上野城内に残る唯一の長屋門がよみがえり、周辺の景観向上につながる事が期待されている。		
令和2年度: 令和2年6月末に保存修理工事が完成し、文化財としての価値を長く維持することが出来ると思われる。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	令和2年6月に改修工事が完成した成瀬平馬家長屋門北側の同家屋敷跡は、賑わい忍者回廊PFI事業による忍者体験施設の設計に取り組んでおり、長屋門とともに一体的な利活用を目指している。	
状況を示す写真や資料等		
平成28年度  文化財指定時	平成29年度  工事着手前	平成30年度  工事着手後
令和元年度  工事中	令和2年度  完成	

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
修景助成事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成28年度～令和7年度	
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)	
計画に記載している内容	重点風景地区で、景観形成基準に合致した、建築物、工作物の新築、改築、模様替えに対し助成を行う。また、「景観法」に基づく景観重要建造物及び「伊賀市ふるさと風景づくり条例」に基づく景観形成対象物について助成を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度:	景観形成対象物である土塀の修復等3件に対して1,167千円の助成を行った。	
平成29年度:	景観形成対象物である土蔵の修繕及び景観形成地区における新築等5件に対して4,703千円の助成を行った。	
平成30年度:	広報いが市で年2回助成事業の周知を図っている。平成30年度は助成の対象になる事業は無かった。	
令和元年度:	広報いが市で助成事業の周知を図っている。令和元年度は相談については4件あったものの条件に満たなかったため対象となる事業は無かった。	
令和2年度:	広報いが市で助成事業の周知を図っている。令和2年度は相談については4件のうち、1件は、助成に結びつく可能性があり、継続して協議を行っている。他の相談については、条件に満たなかったため対象となる事業は無かった。	
令和3年度:	相談件数4件。うち1件について助成対象として協議を進めていたが、事業者から申請取りやめの申し出があり、本年度について助成対象となる事業はなかった。	
令和4年度:	助成件数2件(相談件数4件)	
令和5年度:	助成件数1件(相談件数3件)	
令和6年度:	助成件数0件(相談件数4件)	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない	所有者の修景への意識が希薄化しており、助成対象行為であっても、要件を満たさないため助成金を交付することが出来ていない現状である。住民団体であるうえのまち風景づくり協議会を活用し住民の良好な景観形成への意識形成を図っていく。また、助成制度のあり方についても併せて検討していく。	
状況を示す写真や資料等		
平成28年度事業 景観形成対象物土塀の修復  修復前 修復後 平成29年度事業 景観形成地区建築物の修復  修復前 修復後 平成29年度事業 景観形成地区土蔵外壁の修理  修理前 修理後 令和4年度事業 景観形成地区建築物の修復  修理前 修理後 令和4年度事業 景観形成地区建築物の修復  令和5年度事業 景観形成地区建築物の修復 		

進捗評価シート

(様式1-3)

評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和3年度
項目		現在の状況
芭蕉翁生家施設改修整備事業		☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和3年度	
支援事業名	市単独事業・社会資本整備事業(街なみ環境整備事業)	
計画に記載している内容	老朽化により傾斜が著しい市指定史跡芭蕉翁生家の建物修理及び改修を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成30年度: 建物の損傷状況を調査した。また専門家から構成される指導委員会を開催し、修理の方針・方法について指導・助言を受けた。		
令和元年度: 改修方法等の検討を行うための基礎調査を終え、その結果に基づき指導委員会を開催し、具体的な改修方法等について検討した。設計業務を発注し、令和2年3月末に完了した。設計が完成し、工事に向けて事業の進捗が図られた。		
令和2年度: 工事着手後、文化財の痕跡調査を行いながら建物の半解体作業を令和2年度末までに完了した。		
令和3年度: 建物の傾斜を修正。基礎補強、柱や梁、土壁や瓦屋根の修理を実施。令和4年2月28日完成、令和4年4月1日供用開始。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	文化財としての利活用や構造補強の具体的な方法・工法について検討しながら令和3年度完成に向けて事業を進める。	
状況を示す写真や資料等		

進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-15		
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
古民家等再生活用事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 令和元年度～令和7年度		
支援事業名 地域再生計画(地方創生拠点整備事業) 住宅市街地総合整備事業(空き家対策総合支援事業)		
計画に記載している内容	地域の特性を踏まえ、安心して暮らせる地域の実現を目指し、空家法に基づく措置を進め、活用可能な空き家を「地域資源」として活用するとの基本理念に基づき、上野城下町(中心市街地)において城下町に点在する空家を歴史的資源として捉え、活用していく古民家再生事業「伊賀上野城下町ホテル」事業を実施する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和元年:	古民家等再生活用事業を実施するための指針を定め、主体的に開発を行う会社を民間が設立し、それに伴い市も10%出資を行い第1期開発に着手。地方創生拠点整備交付金を受け栄楽館施設整備改修工事に着手、令和2年3月に完成、住宅市街地総合整備事業により、民設民営で開発を進める旧広部邸及び旧福森邸の設計に着手	
令和2年度:	分散型ホテル「NIPPONIA HOTEL(ニッポニアホテル)伊賀上野城下町」として令和2年(2020)11月1日に全3棟のうち、2棟(「栄楽館」(国登録)・「旧廣部邸」)がオープンした。栄楽館はフロントやレストラン、3つの客室を備えた中心施設として「KANMURI(かんむり)」と命名。レストランでは伊賀牛や伊賀米など地元の食材を使ったランチ、ディナーが楽しめる。母屋と土蔵、倉庫を改修して3室を設けた旧廣部邸は、伝統工芸・伊賀組紐の代表的な組み方「高麗組」から「KOURAI(こうらい)」と名付けられた。開業以来、コロナ禍の影響を受けながらも高い客室稼働率で推移しており、今後も需要が見込まれることから、早期に第2期開発を進めていく予定である。	
令和3年度:	明治初期に建てられた、木造2階建ての元材木店を活用した「MITAKE棟」が5月にオープンした。屋根と天井の間にある「つし」を改装した寝室など材木店の特徴や趣を感じられる施設となっている。第1期事業は完了したため、今後は第2期の物件選定など協議を行っている。	
令和4年度:	2件の物件調査を実施。	
令和5年度:	令和6年3月、旧筒井邸(「NOMATSU(のまつ)」)1棟開業。さらに、1棟開業に向け改修工事実施中。	
令和6年度:	令和6年5月、旧野崎邸(「NOZAKI(のざき)」)1棟開業。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	令和6年5月、旧野崎邸の完成により第2期開発が完了した。現在、次期開発物件の選定を行っている。	
状況を示す写真や資料等		
令和元年度	令和2年度	
		
令和2年度	 	
令和3年度	 	

令和4・5年度



改修後の室内

旧筒井邸
ホテル名「NOMATSU(のまつ)」



改修後の室内

令和6年度



旧野崎邸
ホテル名「NOZAKI(のざき)」



進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-16 歴史的遺産の周辺環境に関する事項		
項目		令和元年度 現在の状況
ポケットパーク整備事業		☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成28年度～令和元年度	
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成28年度)、市単独事業(平成29年度～令和元年度)	
計画に記載している内容	重点区域内において歴史的な町並みに配慮したポケットパーク・広場の整備を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度: 平成29年3月からポケットパークに隣接する県道改良工事開始。		
平成29年度: 県道改良工事は平成29年9月末完了。ポケットパーク内にトイレや授乳室を含む施設の設置を行うことから、地元自治会等への説明、設計業者の選定に時間を要していたが、平成30年2月に設計業務を発注した。		
平成30年度: 設計業務が平成30年9月末に完了。設計内容や今後の施設管理方針について自治協議会等への説明を行った。		
令和元年度: 令和元年5月に工事に着手し、令和2年3月に完成した。来街者や住民の利便性が向上し、町の魅力が増進した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	令和2年3月に完成し供用を開始した。地域と連携して活用を図る。	
状況を示す写真や資料等		
平成28年度  県道改良工事前のポケットパーク予定地 平成30年度  ポケットパーク設計パース図 平成29年度  県道改良工事完了後のポケットパーク予定地 令和元年度  完成後のポケットパーク		

進捗評価シート

(様式1-3)

評価軸③-17

歴史的遺産の周辺環境に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
道路美化事業(上野城下町区域)		☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成20年度～令和3年度		
支援事業名	街なみ環境整備事業費補助金(平成20年度～平成22年度)、社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)(平成23年度～平成27年度)、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)(平成28年度～令和3年度)		
計画に記載している内容	上野天神祭におけるだんじり及び鬼行列の巡行路線を中心に、道路の脱色アスファルト舗装及び側溝改修を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度: 平成28年8月～平成29年1月に市道愛宕町恵美須町線延260mの道路美化工事を行った。			
平成29年度: 平成28年12月～平成29年7月に市道農人町八幡町線延250mの道路美化工事を行った。			
平成30年度: 平成30年7月～平成30年11月に市道丸之内久米線延100mの道路美化工事を行った。			
令和元年度: 令和元年8月～令和3年2月に市道農人町八幡町線(北側部分)延220mの道路美化工事を行った。舗装と側溝の改修により城下町の景観が向上した。			
令和2年度: 令和2年7月～令和3年2月に市道農人町八幡町線未舗装区間延227mの道路美化工事を行った。			
令和3年度: 令和3年7月～12月に市道小田西明寺線延120m、令和3年11月～令和4年2月に市道愛宕神社線延100mの美化工事を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		令和3年度で街なみ環境整備事業として予定していた全ての道路美化工事が完了し、だんじりの映える街なみ、歩いて周りたくなる街なみの形成に寄与した。今後はまちなか回遊性の向上に向け他事業と連携した取り組みを進めていく。	
状況を示す写真や資料等			
平成28年度  市道農人町八幡町線(施工後)		平成28年度～29年度  市道愛宕町恵美須町線(施工後)	
		平成30年度  市道丸之内久米線(施工後)	
令和元年度  市道農人町八幡町線(施工後)		令和2年度  市道農人町八幡町線(施工後)	
		令和3年度  市道小田西明寺線(施工後)	
		 市道愛宕神社線(施工後)	

評価軸③-18

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度 現在の状況
上野公園園路整備事業			☒ 実施済 ☐ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和3年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	上野公園(国史跡上野城跡と重複)内において、全ての人が歩きやすい園路整備のため、景観に配慮した洗い出しコンクリートや御影石を用い舗装を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和3年度: 上野公園内の園路整備(延長425m)を完了した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	園において史跡上野城跡の景観に配慮した園路整備を実施することにより、史跡としての景観が保たれ、公園あるいは城跡の利活用向上に寄与した。		
状況を示す写真や資料等			



工事着手前



工事施工後



工事着手前



工事施工後

進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-18		
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
項目		評価対象年度
		令和6年度
緊急自然災害防災対策事業(市道阿保羽根線水路改修)		現在の状況
		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和6年度～令和8年度	
支援事業名	緊急自然災害防止対策事業	
計画に記載している内容	市道阿保羽根線(初瀬街道)と平行して流れるこの水路は、道路側溝の機能に加え、防火用水や生活排水としての機能を備えた多目的水路である。水路は空石積みであり、近年は老朽化による漏水により隣接する道路や宅地の陥没の原因となっている。水路の機能回復のため改修を行うものである。 このエリアは伊賀市歴史的風致維持向上計画の重点区域に指定されていることから、無機質なコンクリート2次製品水路を並べるのではなく、景観に配慮するため既設石積みをそのまま利用し、目地補修や底張コンクリートを施すことで、町並みの保全に配慮する。石積み水路補修延長 L=420m	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和6年度: 水路延長420mを予定		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
  初瀬街道沿いの水路(施工前)		

進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-18		
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
		評価対象年度
		令和6年度
項目		現在の状況
旧青山支所等跡地整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和6年度～令和7年度	
支援事業名		
計画に記載している内容	大村神社と初瀬街道阿保宿区域内で2022(令和4)年度に解体撤去した旧青山支所庁舎等の跡地において、明治期に植樹され地域のシンボルツリーになっているケヤキの大木を中心に周辺住民の憩いの場となる緑地と、周辺公共施設の駐車場機能を備える場としての整備を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和6年度： 設計業務委託を実施する。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	旧青山支所等跡地は、初瀬街道に近く、例年 初瀬街道まつりの主会場として利用される場所であることから、イベント開催にも活用しやすいよう整備を行う。また、整備範囲において案内板等を設置する際は、初瀬街道周辺に設置される案内板等と統一性を持ったデザインとするなど、街道の景観に配慮した仕様等を検討したい。	
状況を示す写真や資料等		
		
公園整備予定地		

進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-19		
市民意識の向上と、歴史文化を継承する担い手の育成に関する事項		
評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(保存事業)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成15年度～令和7年度	
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(文化財保存事業)	
計画に記載している内容	必要に応じて学識経験者等の指導・助言を得ながら、重要無形民俗文化財上野天神祭のダンジリ行事に使用する用具等の修理、復元新調等を実施する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度: 西町雪洞30基の復元新調と徳居町太鼓台の修理を行った。		
平成29年度: 魚町楼車に懸かる御簾1枚の新調と鍛冶町楼車の解体修理を行っている。鍛冶町楼車の修理は平成30年8月完了。		
平成30年度: 鍛冶町楼車解体修理が終了し、東町楼車の車輪修理を進めている。		
令和元年度: 東町楼車の車輪修理が完了し、福居町の幕新調に着手した。		
令和2年度: 福居町楼車前水引幕復元新調を実施している。		
令和3年度: 福居町楼車幕復元新調事業について、監修会議や審議会議を開催し指導・助言を得て、前水引幕の復元新調を完了した。		
令和4年度: 福居町楼車の右水引幕の復元修理を実施。幕監修会議や審議会議を開催した。中町楼車等の詳細調査の実施。		
令和5年度: 福居町楼車の左水引幕の復元修理を実施。幕監修会議や審議会議を開催した。中町楼車詳細調査、鍛冶町楼車揺調査等実施。		
令和6年度: 福居町楼車の後水引幕の復元修理、房は新調、金具は修繕を実施。幕監修会議や審議会議を開催した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	復元新調や修理には費用が嵩むことが課題であり、所有者や上野文化美術保存会と協議しながら適切に補助事業を実施し、保存と継承を図る必要がある。令和5、6年度は、引き続き福居町の楼車幕の修理を計画している。その他楼車躯体の経年劣化からくる揺れが課題となっており、計画的な躯体あるいは車輪の保存修理事業の実施が必要である。	
状況を示す写真や資料等		
平成28年度  徳居町太鼓台 平成30年度～令和元年度  東町楼車  西町楼車雪洞		

平成29年度



魚町楼車御簾

平成29年度～30年度



鍛冶町楼車

令和2年度



福居町楼車前水引幕(製作中)

令和3年度



福居町幕監修会議



福居町楼車前水引幕 復元新調完成

令和4年度



審議会の様子



左水引幕復元修理事業の実施

令和5年度



審議会の様子



福居町楼車右・左・後水引幕
復元修理事業の実施

令和6年度



後水引幕復元の監修会議



飾り房の検討

進捗評価シート		(様式1-3)	
評価軸③-20 市民意識の向上と、歴史文化を継承する担い手の育成に関する事項			
項目		評価対象年度 令和6年度 現在の状況	
上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業(活用事業)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成15年度～令和7年度		
支援事業名	地域総合文化財総合活性化事業(平成27年度～)		
計画に記載している内容	小学生を対象にふるさと学習会を開催し、上野天神祭の歴史を学んだり、お囃子を体験したりする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度: だんじり会館での出前講座。お囃子体験会実施。囃子体験会は28年度は向島町が講師で11人の参加があった。			
平成29年度: だんじり会館での出前講座、お囃子体験会実施。囃子体験会は西町が講師で6人の参加があった。			
平成30年度: 親子で歩こう! 着物を体験しよう! 城下町2018の開催。中町楼車でのお囃子体験会実施。12名の参加者があった。			
令和元年度:	上野南中学校お囃子体験(6/25:23名参加)、お囃子体験(10/13:6名参加、2/23:18名参加)、親子で歩こう! 天神祭2019(10/19:28名参加)、久米小学校お囃子体験(10/29:29名参加)、上野西小天神祭総合学習(2/12:95名参加)		
令和2年度:	親子で歩こう! 天神祭2020(10月24日:14名参加)、上野西小天神祭総合学習(2月16日:100名参加)		
令和3年度:	親子で歩こう! 天神祭2021 (10月23日・17名参加)、お囃子体験(2月27日)を予定。三重県立上野高等学校地域未来フィールドワーク(聞き取り10月20日、ポスターセッション12月8日)		
令和4年度:	親子で歩こう! 秋の城下町2022(10月22日・31名参加)、上野西小学校3年生の郷土学習(令和5年 2月10日・120名)、お囃子体験(令和5年2月26日・27名)		
令和5年度:	上野天神祭、学びのウォーク(子どもと保護者の体験教室)(10月21日・12組30名参加)、上野天神祭ダンジリ行事のお囃子の演奏を体験しよう(令和6年2月25日・12組25名参加)		
令和6年度:			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	地域の協力を得て実施している。伝統が継承されるよう参加人数の増加を目指したい。		
状況を示す写真や資料等			
平成28年度  お囃子体験の様子	平成29年度  お囃子体験の様子	平成30年度  お囃子体験の様子	平成30年度  親子で歩こう! 着物を体験しよう!
令和元年度  お囃子体験の様子	令和元年度  お囃子体験の様子	令和2年度  上野西小学校総合学習の様子	令和3年度  親子で歩こう! 秋の城下町2021の様子
令和4年度  親子で歩こう! 秋の城下町2022の様子	令和5年度  上野西小学校総合学習の	令和5年度  上野天神祭、学びのウォーク(子どもと保護者の体験教室)	
令和6年度			

進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-17 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
		評価対象年度
		令和6年度
項目		現在の状況
勝手神社の神事踊 民俗文化財伝承・活用等事業(保存事業)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	令和5年度～	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	勝手神社の神事踊で使用する用具等の修理、復元新調等を実施する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和5年度: 令和5年10月 太鼓3基張替、撥6組新調		
令和6年度: 令和6年10月 鬼衣装2着、楽打ち衣装3着、しゃごうまの陣笠2個新調、撥5組新調、中踊6人分冠修繕		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	ユネスコ無形文化遺産「風流踊」	
状況を示す写真や資料等		
令和5年度  太鼓の張替  撥の新調		

進捗評価シート		(様式1-3)	
評価軸③-17 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項			
項目		評価対象年度 令和6年度	
大村神社例大祭 民俗文化財伝承・活用等事業		現在の状況 □実施済 ■ 実施中 □未着手	
事業期間	平成16年度～令和7年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	大村神社例大祭獅子舞・神輿・山車で使用する用具等の修理、復元新調等を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28・29年度:	阿保地区住民自治協議会のメンバーが中心となって11月2・3日に開催された例大祭獅子舞について、用具等の修繕をすることにより、地域文化の継承と歴史的風致の向上を図ることができると考えているが、修繕等の支援には至っていない。		
平成30年度:	平成30年11月2・3日に秋祭りが開催された。(現地確認)		
令和元年度:	令和元年11月2・3日に秋祭りが開催された。(現地確認)		
令和2年度:	令和2年11月2・3日の秋祭りは、新型コロナウイルス感染拡大防止により神事のみの実施となった。(現地確認)		
令和3年度:	令和2年11月2・3日の秋祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止により規模縮小(神事のみ)して実施。2日(宵宮祭)は午前は祭講の参拝、夕方から宵宮祭、3日(例大祭)は午前に秋季例大祭、正午に湯神楽が行われた。(現地確認)		
令和4年度:	令和4年11月2日宵宮、3日例大祭が開催された。餅撒きなど一部行事が出来なかったが、コロナ禍前に近い祭礼が実施された。(現地確認)		
令和5年度:	令和5年11月2日宵宮、3日例大祭が開催された。2日間で境内や阿保地区での獅子舞が通常に近い形で実施された。(現地確認)		
令和6年度:			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
□計画どおり進捗している ■計画どおり進捗していない	大村神社例大祭獅子舞等について、市の無形民俗文化財として指定し、修繕が必要な用具等について地元と協議する。新型コロナウイルス感染拡大防止のためのイベント中止が続けば祭礼の継承や担い手の育成に影響が出てくる可能性がある。		
状況を示す写真や資料等			
平成29年度 	平成30年度 	令和元年度 	令和3年度 
令和4年度 	令和5年度 	令和5年度 	令和5年度 
令和6年度			

進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-22		
市民意識の向上と、歴史文化を継承する担い手の育成の事項		
		評価対象年度
		令和6年度
項目		現在の状況
初瀬街道まつりイベント支援事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 平成17年度～令和7年度		
支援事業名 市単独事業		
計画に記載している内容 獅子舞・和太鼓演奏・駕籠かき体験などのイベント、たわらや参宮講看板・阿保宿旧旅籠の暖簾・行燈・水車等の展示、初瀬街道ウォーキングやスタンプラリーなどの実施を支援する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度: 平成29年3月6日開催、約4,000人参加		
平成29年度: 平成30年3月4日開催、約4,000人参加、幟旗の新調に対して支援を行った。		
平成30年度: 平成31年3月3日開催、約3,000人参加。イベントスタッフを募集し、参加した学生らが中心となってTシャツの製作・販売を行なった。		
令和元年度: 令和2年3月1日開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として中止した。		
令和2年度: 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として中止した。青山公民館で講看板を展示した。		
令和3年度: 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として中止した。		
令和4年度: 令和5年3月5日 第15回 初瀬街道まつり開催した。		
令和5年度: 令和6年3月3日 第16回初瀬街道まつりが5年ぶりに開催。新たに「大名行列」などが行われ、会場や街道が大変賑わった。		
令和6年度:		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	イベントを実施している事務局の高齢化が進んでいる。NPOなどの組織の立ち上げが必要。人々の交流や担い手の育成を行いながら、用具等の修繕等も検討していく。	
状況を示す写真や資料等		
平成29年度  初瀬街道まつりの賑わい①	平成30年度  初瀬街道まつりの賑わい	令和元年度 初瀬街道まつり中止 令和2年度 初瀬街道まつり中止 青山公民館での講看板展示 令和3年度 初瀬街道まつり中止
初瀬街道まつりの賑わい②  初瀬街道まつりの賑わい②	平成30年度・令和2年度  街道の賑わいを伝える講看板の展示	令和4年度  初瀬街道まつり開催
令和5年度  初瀬街道をゆく大名行列	 獅子舞の披露	 けやき広場の賑わい

評価軸③-23

歴史的風致を活用した観光・交流促進・情報発信に関する事項

項目		評価対象年度	令和6年度
文化財説明看板設置事業			現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 平成16年度～令和7年度			
支援事業名 市単独事業			
計画に記載している内容 市内に所在する指定等文化財について、説明看板の新設・改修・修繕を実施する。			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
指定文化財の価値を説明するため、所有者と協議し文化財説明看板の設置を順次実施している。			
平成28年度: 市指定天然記念物「種生のオオツクバネガシ」の説明看板1基を設置。			
平成29年度: 市指定有形文化財(彫刻)「射手神社(旧仏性寺)石造地藏菩薩」の説明看板1基を設置、蓮徳寺の既設看板1基の修繕。			
平成30年度: 市指定史跡「松寿院供養塔」の説明看板1基を常住寺内に設置。			
令和元年度: 市指定有形文化財(歴史資料)「安政伊賀上野地震供養塔」の説明看板1基を慶明寺墓地内に設置。看板設置事業の継続が指定文化財の周知に寄与している。			
令和2年度: 県指定有形文化財(彫刻)「寺田の石造地藏菩薩坐像群」3箇所の説明看板3枚を設置。看板設置事業の継続が指定文化財の周知に寄与している。			
令和3年度: 極楽寺(甲野)所蔵の文化財にかかる説明看板1基を設置。看板設置事業の継続が指定文化財の周知に寄与している。			
令和4年度: 市指定無形民俗文化財「伊賀のカンジョウナワ行事」にかかる看板1基を中柵植に設置。国重文「木造薬師如来坐像」(西盛寺)の看板1基修繕。			
令和5年度: 市指定有形文化財(工芸品)「大村神社の梵鐘」にかかる説明看板1基設置。市指定史跡「垂園森・哀園森」のうち「哀園森」文化財説明看板1基修繕。			
令和6年度: 市指定史跡「垂園森・哀園森」のうち「垂園森」文化財説明看板1基修繕。市指定文化財の文化財説明看板1基新設予定。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあつての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		3枚の指定文化財看板を設置。指定文化財の件数が多いため未設置のものもある。既設の大きさや設置方法にこだわることなく、設置件数の増加を図りたい。また説明文等の多言語化について検討する。	
状況を示す写真や資料等			
平成28年度		平成29年度	
 看板設置状況  設置看板(種生のオオツクバネガシ)		 看板設置状況  設置看板(射手神社(旧仏性寺)石造地藏菩薩)	
平成30年度		令和元年度	
 看板設置状況  設置看板(松寿院供養塔)		 看板設置状況  設置看板(安政伊賀上野地震供養塔)	
令和2年度		令和3年度	
 設置看板(寺田の石造地藏菩薩坐像群)		 設置看板 (極楽寺の市指定文化財)	

令和4年度



設置看板
(伊賀のカンジョウナワ行事)

令和5年度



新設看板
(大村神社の梵鐘)



更新看板
(哀園森)

令和6年度



更新看板
(垂園森)

評価軸③-24

歴史的風致を活用した観光・交流促進・情報発信に関する事項

評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
宿場・街道案内板等整備事業		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間 令和2年度～令和7年度		
支援事業名 市単独事業		
計画に記載している内容 江戸期に整備された街道と宿場町の町並みや景観の保全を図りながら、市民をはじめ、多くの観光客が利活用することにより歴史的風致の維持及び向上を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
令和2年度: 街道及び宿場町において看板内容の案を作成したが事業化には至らなかった。		
令和3年度: 地域と協議し、看板の内容や設置場所の検討を行った。		
令和4年度: 大和街道と島ヶ原宿区域において街道案内看板1基の設置し、重点区域の歴史的風致解説シートを作成した。また、阿保地区と看板設置について協議を実施した。		
令和5年度: 初瀬街道と阿保宿区域において街道案内看板1基の設置。重点区域の歴史的風致解説シートを作成した。		
令和6年度: 初瀬街道と阿保宿区域において街道案内看板1基を設置予定。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない	街道及び宿場町に地域とどのような看板・内容が必要か再確認し、看板の意匠や形態、材質、設置場所の具体的な計画を立てる。またハードの整備だけでなく、歴史的建造物や文化財の所在地の把握、地域の行事への参画など情報発信も並行して行う。	
状況を示す写真や資料等		
令和2年度  JR島ヶ原駅前の看板(現状) 令和3年度  近鉄青山町駅前の看板(現状)  大和街道沿いの設置場所検討 令和4年度  看板設置前  設置した「大和街道島ヶ原宿」の説明看板 令和5年度  設置した「初瀬街道阿保宿」の説明看板 令和6年度		

進捗評価シート		(様式1-4)
評価軸④-1 文化財の保存又は活用に関する事項		
評価対象年度		令和6年度
項目		現在の状況
文化財の調査・研究及び条例に基づく指定の推進		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	未指定文化財については、調査・研究を実施しその価値を適切に判断し、必要に応じて指定に向けた取り組みを図っていく。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度:	文化財保護審議会2回開催。県指定有形文化財(彫刻)に寺田の地藏菩薩坐像群が指定された。(平成29年2月2日)、成瀬平馬家長屋門(上野丸之内)と松寿院供養塔(長田)の2件を市指定文化財とした(平成29年3月28日)、指定文化財件数は439件となった。	
平成29年度:	文化財保護審議会2回開催。国重要無形民俗文化財に勝手神社の神事踊が指定された。(平成30年3月8日)伊賀国上柘植村并近江国和田・五反田村山論関係文書(上野丸之内)の1件を新たに市指定文化財とした(平成30年2月22日)、指定文化財件数は440件となった。	
平成30年度:	文化財保護審議会3回開催。県指定無形民俗文化財に日置神社の神事踊・大江の羯鼓踊・比自岐神社の祇園踊の3件(平成31年1月28日)、市指定有形文化財(建造物)に「旧上野市庁舎」、市指定有形文化財(歴史資料)に「明治7年伊賀上野博覧会図」と「伊州御城下破崖損所絵図」の3件を指定した(平成31年3月26日)。指定文化財件数は444件となった。	
令和元年度:	文化財保護審議会(令和元年6月19日・12月27日、令和2年2月10日)3回開催。県指定有形文化財(古文書)に「伊賀甲賀山論関係文書」を指定(令和2年2月3日)。市指定有形文化財(考古資料)に「下郡遺跡出土木簡」、市指定有形文化財(建造物)旧上野市庁舎「附建築関係図面」を指定(令和2年3月24日)。指定文化財数は445件となった。適切な文化財指定によりその保護を図り、文化財愛護の精神の涵養を図った。	
令和2年度:	文化財保護審議会(令和2年6月23日・令和3年1月26日)2回開催。市指定無形民俗文化財に「伊賀のカンジョウナワ行事」を指定した。(令和3年3月)。指定文化財数は446件となった。適切な文化財指定により、その保護を図った。	
令和3年度:	文化財保護審議会(令和3年6月25日・令和4年1月26日)2回開催。市指定有形文化財(工芸品)に「大村神社梵鐘」を指定した(令和4年3月)。これにより指定文化財件数は502件となった。	
令和4年度:	文化財保護審議会(令和4年7月11日、令和5年2月20日)2回開催。令和5年3月20日、市指定有形文化財(絵画)「若宮八幡神像」1件を指定した。	
令和5年度:	文化財保護審議会(令和5年7月24日、令和6年2月19日)2回開催、令和6年3月25日、市指定有形文化財(歴史資料)「ミュージックサイレン」1件を指定した。	
令和6年度:	文化財保護審議会(令和6年7月22日開催、令和7年2月予定)	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	文化財指定だけでなく、登録文化財についてもより一層の登録を進める必要がある。	

平成28年度県指定



有形文化財(彫刻)寺田
の地藏菩薩坐像群

平成28年度市指定



有形文化財(建造物)成瀬平
馬家長屋門



史跡・松寿院供養塔1



史跡・松寿院供養塔2

平成29年度国指定



重要無形民俗文化財・勝
手神社の神事踊

平成29年度市指定



有形文化財(古文書)伊賀
国上柘植村并近江国和田・
五反田村山論関係文書

平成30年度県指定



無形民俗文化財・日置神社の神事踊



無形民俗文化財・大江の羯鼓踊



無形民俗文化財・比自岐神社の祇園踊

平成30年度市指定



有形文化財(建造物)旧上野市庁舎



有形文化財(歴史資料)
明治7年伊賀上野博覧会図

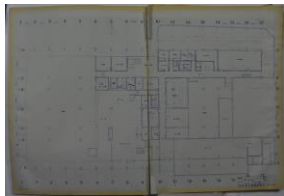


有形文化財(歴史資料) 伊
州御城下破崖損所絵図

令和元年度市指定



有形文化財(考古資料)
下郡遺跡出土木簡



有形文化財(建造物)旧上野市庁舎
附 建築関係図面

令和元年度県指定



有形文化財(古文書)伊賀甲賀
山論関係文書

令和2年度 市指定



無形民俗文化財
伊賀のカンジョウナワ行事

令和3年度 市指定



有形文化財(工芸品)
大村神社梵鐘

令和4年度 市指定



有形文化財(絵画)
若宮八幡神像

令和5年度 市指定



有形文化財(歴史資料) ミュージックサイレン

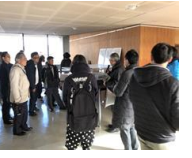
令和6年度

進捗評価シート

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		令和6年度		
項目		現在の状況		
文化財の保護事業の推進		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手		
計画に記載している内容	市消防本部や伊賀警察署と連携し、文化財の盗難に対する見回りや防災点検、住民への啓発活動を実施し、文化財の防犯・防災に対する意識の向上を図るように努める。また、文化財所有者や管理者等に対し、防犯設備や消防設備を可能な限り設置するよう指導を実施する。			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で				
平成28年度:	町井家住宅(栢川)防災設備点検事業、木造薬師如来坐像(長隆寺)防災設備整備事業、防災訓練3件実施。			
平成29年度:	町井家住宅防災設備点検事業、木造観世音菩薩坐像・勢至菩薩坐像(西光寺)防災施設整備工事、防災訓練5件実施。			
平成30年度:	町井家住宅防災設備点検事業、大村神社(青山)、徳楽寺(西高倉)、行者堂(島ヶ原)、町井家住宅(栢川)、大善寺(新堂)、防災訓練5件実施。			
令和元年度:	町井家住宅防災設備点検事業、猪田神社防災設備設置事業、大村神社防災設備修理事業、大村神社(阿保)、都美恵神社(柘植町)、滝仙寺(滝)、不動寺(沖)、九品寺(守田)、猪田神社(下郡)、防災訓練6件実施。定期的に所有者・地域・行政による防火防災訓練を実施することにより防火防災の意識や実践力が高められた。			
令和2年度:	町井家住宅防災設備点検事業(継続)、高倉神社防災施設整備事業(着手)、猪田神社防災施設整備事業完了に伴い防災訓練を実施した。毎年消防署単位で行われる防火防災訓練は、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となった。			
令和3年度:	町井家住宅防災設備点検事業(継続)では1回機器点検。高倉神社本殿ほか防災施設等整備事業では工事完了に伴い、防災訓練(10月9日)を実施したが、消防署単位で実施される防火防災訓練は、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となった。			
令和4年度:	町井家住宅防災施設点検事業(継続)・猪田神社防災設備点検事業(新規)を実施。消防署単位で実施される防火防災訓練は、西音寺(内保)、見徳寺(中友生)、大村神社(阿保)防災訓練3件実施。			
令和5年度:	町井家住宅防災施設点検事業(継続)・猪田神社防災設備点検事業(継続)・高倉神社防災設備点検事業(新規)・大村神社防災設備点検事業(新規)を実施。消防署単位で実施される防火防災訓練は、5件実施。			
令和6年度:	町井家住宅防災施設点検事業(継続)・猪田神社防災設備点検事業(継続)・高倉神社防災設備点検事業(継続)・大村神社防災設備点検事業(継続)、観音寺防災設備点検事業(新規)を実施。消防署単位で実施される防火防災訓練は1件実施。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない	消防署と地域の連携により開催されているが、実施場所の固定化も見られることから、開催場所を毎年変えるなど文化財の防犯・防災の意識向上を図りたい。新型コロナウイルス感染拡大防止のため訓練等が中止となっていたが、令和5年度はコロナ禍の収束とともに、防災にかかる活動も復活しつつある。			
状況を示す写真や資料等				
平成28年度 防災訓練	平成29年度 防災訓練	平成30年度 防災訓練	令和元年度 防災訓練	令和2年度 防災訓練
				
愛宕神社 H29/1/29	観音寺 H30/1/30	大村神社 H31/1/26	滝仙寺 R2/1/25	猪田神社 R2/11/22
				
佐々神社 H29/1/22	俳聖殿 H30/1/30	町井家住宅 H31/1/26	不動寺 R2/2/2	
令和3年度 防災訓練	令和4年度 防災訓練	令和5年度 防災訓練		
				
高倉神社 R3/10/9	大村神社 R5/1/28	上野西町 R6/1/28		
令和6年度 防災訓練				

進捗評価シート		(様式1-4)		
評価軸④-3 文化財の保存又は活用に関する事項				
項目		評価対象年度 令和6年度		
文化財の保存・活用の普及・啓発		現在の状況 □実施済 ■実施中 □未着手		
計画に記載している内容	市内に所在する文化財について、広く市民や観光客に対し関心を持ってもらうことが重要であり、市ではこれまでに文化財講座、市内小学校への出前講座、資料館、文化財施設における出張講座、市広報へ文化財情報の掲載等を通じて市民への啓発活動を実施してきた。今後も、学習会やケーブルテレビなどを活用した情報発信を継続的に行う必要がある。			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で				
平成28年度:	柘植歴史民俗資料館企画展を4回、上野歴史民俗資料館特別展等を3回実施、オオサンショウウオ観察会を1回、書道講座を2回、バスツアーを1回、ふるさと学習スタンプラリー・夏休み親子で歩こう! 城下町を1回実施。			
平成29年度:	柘植歴史民俗資料館企画展を4回、オオサンショウウオ観察会を1回、旧崇広堂書道講座を1回、国分寺サミット開催、バスツアーを1回実施。			
平成30年度:	柘植歴史民俗資料館企画展を4回、公開講座「春日神社と壬生野苧荘」1回実施、資料館・学校での説明会を実施。			
令和元年度:	柘植歴史民俗資料館企画展(4回)を実施し、公開講座「春日神社の絵馬」、府中地区文化財ウォーク、市指定文化財旧上野市庁舎見学会、府中地区文化財講座を開催。普及啓発活動により文化財の保護の意識が高められた。			
令和2年度:	公開講座「春日神社と宮座行事」、府中地区文化財ウォーク・文化財講演会が新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みにより中止した。市庁舎での伊賀焼、府中地区での史跡伊賀国庁跡出土の考古資料を展示した。			
令和3年度:	春日神社拝殿解体修理に伴う第3回公開講座「春日神社と宮座行事」開催(7月16日)、阿保地区住民自治協議会主催第8回歴史・文化公開講座「阿保の歴史と文化財」(10月16日)、市内小学校の庁舎見学で校区の文化財を紹介。(6校)			
令和4年度:	大山田郷土資料館 第3回企画展「竹と暮らし」、第4回企画展「伊賀の中世城館阿波編」、中世城館現地説明会開催、春日神社拝殿解体修理に伴う現地見学会、府中地区文化財ウォーク、勝手神社神事踊ユネスコ登録記念講演会等を開催、市内小学校の庁舎見学で文化財保護の仕事や校区の文化財を紹介(3校)			
令和5年度:	地域の歴史・文化財講演(壬生野・花垣・三田・花之木・島ヶ原自治協等)、大山田郷土資料館 第5回企画展「暮らしの道具いまわかし」、第6回企画展「屋根を飾る～瓦が語る歴史」、オオサンショウウオ観察会、城之越遺跡遺物展示、府中地区文化財出土遺物展示・府中地区文化財ウォーク、市内小学校の市役所見学において地域の文化財を紹介(3校)			
令和6年度:	地域の歴史・文化の文化財講演会(上野商工会議所、大山田小学校(教員対象))、大山田郷土資料館 第7回企画展「大山田の古墳」(講演会「大山田の古墳」、第8回企画展「伊賀の中世城館布引編」、城之越遺跡遺物展示「沢代遺跡」、府中地区文化財出土遺物展示「御墓山窯跡」・府中地区文化財ウォーク、市内小学校の市役所見学において地域の文化財を紹介(3校)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	文化財を身近に感じていただけるようなイベントを定期的の実施し、情報発信を継続していきたい。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演会やウォークを中止としたが、人数を減らした活動など工夫が必要である。			
状況を示す写真や資料等				
平成28年度  オオサンショウウオ観察会全国国分寺サミット 平成28年8月20日	平成29年度  文化財めぐりバスツアー 平成29年11月25日	平成30年度  柘植歴史民俗資料館 秋季企画展 平成30年12月8日	令和元年度  柘植歴史民俗資料館 春季企画展 令和元年12月8日	令和2年度  伊賀市役所での伊賀焼の展示 令和2年度
令和3年度  春日神社第3回公開講座 令和3年7月16日	令和4年度  大山田郷土資料館 第1回企画展 令和4年度	令和5年度  大山田郷土資料館 展示に合わせて開催したピロティーコンサート 令和5年度	令和6年度  春日神社拝殿保存修理事業 現場見学会(8月27日)	令和6年度  伊賀市役所での伊賀焼の展示 令和6年度

進捗評価シート		(様式1-4)
評価軸④-4 文化財の保存又は活用に関する事項		
		評価対象年度
		令和6年度
項目		現在の状況
埋蔵文化財の保護		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	市においては、旧石器時代から近世に至るまでの周知の埋蔵文化財包蔵地が数多く確認されていて、その総数は2,700箇所を超える。周知の埋蔵文化財包蔵地における開発行為については、文化財保護法に基づく届出を受け、三重県教育委員会と調整を図りつつ、開発業者と協議を行い、できる限り埋蔵文化財の保護を図ることに努める。開発行為により遺構が失われる場合は、発掘調査を実施し、記録保存を図るとともに、その調査成果の公表を行う。また、出土遺物等についても適切な保管・管理を行うとともに、適宜資料館等において展示していく。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
平成28年度: 本発掘調査2件、試掘調査11件、立会調査7件。		
平成29年度: 本発掘調査2件、試掘調査7件、立会調査9件。		
平成30年度: 試掘調査5件、立会調査23件。		
令和元年度: 試掘調査15件、立会調査16件。開発に対して立会・試掘の実施により埋蔵文化財の記録保存が図られた。		
令和2年度: 本発掘調査1件、試掘調査3件、立会調査12件。開発に対して立会・試掘の実施により埋蔵文化財の記録保存が図られた。		
令和3年度: 本発掘調査1件、試掘調査5件、立会調査10件。開発での調査の実施により、埋蔵文化財の記録保存が図られた。		
令和4年度: 本発掘調査0件、試掘調査2件、立会調査30件。開発での調査の実施により、埋蔵文化財の記録保存が図られた。		
令和5年度: 本発掘調査0件、試掘調査2件、立会調査34件。開発での調査の実施により、埋蔵文化財の記録保存が図られた。		
令和6年度: 本発掘調査0件、試掘調査0件、立会調査7件。開発での調査の実施により、埋蔵文化財の記録保存が図られた。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	景気の動向により照会や調査の件数に増減が見られるが、近年は太陽光発電施設設置や宅地開発等が増加傾向にあり、調査担当者不足が課題となっている。	
状況を示す写真や資料等		
平成28年度  中山寺院跡調査 平成29年度  野台城、野台古墳群発掘調査有井遺跡発掘調査 平成30年度  上野城跡試掘調査 令和元年度  上野城跡(成瀬平馬家長屋門)試掘調査 令和2年度  上野城跡(成瀬平馬家長屋門)発掘調査 令和3年度  西明寺遺跡発掘調査 令和5年度  西明寺遺跡立会調査 令和6年度  西明寺遺跡立会調査		

進捗評価シート		(様式1-5)
評価軸⑤-1		
効果・影響等に関する報道		
評価対象年度		令和6年度
報道等(新聞等)タイトル	年月日	掲載
乱波、軒猿、黒党 次々読み上げ忍者供養 5年ぶり通常開催 来月3-5日フェスタ 伊賀	令和6年4月9日	毎日新聞
舞上祭で獅子神楽を奉納 伊賀市の敢国神社で	令和6年4月17日	伊賀タウン情報誌you
城と俳句で“えんそく” 6月9日 こども吟行 伊賀	令和6年4月18日	毎日新聞
1000本の護摩木焚き、祈願 解説60周年、忍者屋敷の主因祈祷も 伊賀・松本院	令和5年4月20日	毎日新聞
忍者マネキン、街に現る 旧城下町一帯でふフェス 来月3-5日 伊賀	令和6年4月27日	毎日新聞
田園地帯で「村フェス」 5月1日に伊賀市比土	令和6年4月28日	伊賀タウン情報誌you
初企画 「芭蕉さんグルメ」伊賀の「食」一堂に5月3日上野公園で	令和6年4月29日	伊賀タウン情報誌you
だんじり、春の入れ替え 伊賀会館に展示の3基	令和6年4月29日	中日新聞
忍者の里に「Ninja」集結5月4日に伊賀市でバイク愛好家イベント	令和6年4月29日	伊賀タウン情報誌you
だんじり3基、展示当番交代 会館 蔵、練り歩き 忍者マネキンも見物 伊賀	令和6年5月1日	毎日新聞
伊賀市 きょうから忍者フェス	令和6年5月3日	中部経済新聞
気分はすっかり忍者 あすまでNINJAフェスタ 伊賀	令和6年5月4日	毎日新聞
GW客、昨年より1万人超 12観光施設9万7468人 忍者返信1277人 伊賀	令和6年5月10日	毎日新聞
伊賀市文化財指定の絵画「若宮八幡神像」を初公開 青山讃頌舎で企画展	令和6年5月17日	中日新聞
伝説学びながら千方窟を巡る26日、伊賀でウォーキングイベント	令和6年5月22日	中日新聞
千方ウォーキング 26日に伊賀・高尾で リニューアル冊子も配布	令和6年5月23日	伊賀タウン情報誌you
鳥居前の小川や橋 変わらぬ風景 伊賀・陽夫多神社	令和6年5月27日	伊賀タウン情報誌you
伊賀越え、家康の気持ちで伊賀と亀山の境、加太峠歩く 歴史講座	令和6年6月6日	中日新聞
記録で知る伊賀上野地震 上野城で城下町絵図や支援の資料展示	令和6年6月8日	中日新聞
走る「ラベンダー」トレイン 香り満載 来月8日まで「忍者」と「ふくにん」 伊賀鉄道	令和6年6月19日	毎日新聞
かつて忍者が住んだ伊賀上野の「忍町」 地元ガイドが観光コース新設へ	令和6年6月28日	中日新聞
伊賀鉄道・5年ぶり鑑賞列車 花火を涼しい車中で 来月21日 車内灯暗くする演出も	令和6年6月30日	毎日新聞
「夏越しの大祓」茅の輪くぐり無病息災願う 伊賀・菅原神社	令和6年7月1日	伊賀タウン情報誌you
伊賀の社寺巡る「七福神ラン」50キロ忍者衣装や被り物のランナーも	令和6年7月15日	伊賀タウン情報誌you
藤堂藩の歴史感じる城下町ホテル 古民家活用5棟目、8月開業	令和6年7月18日	毎日新聞
国登録有形文化財に答申 伊賀市の数馬茶屋 文化審議会	令和6年7月19日	伊賀タウン情報誌you
ダンジリ行事の鬼面6点を復元新調 伊賀市の「上野天神祭」で披露へ	令和6年7月29日	中日新聞
俳句テーマの絵画 ジュニアから募る 芭蕉翁生誕380年記念	令和6年8月3日	伊賀タウン情報誌you
武家屋敷で伊賀の歴史感じて 10日、城下町ホテルの5棟目がオープン	令和6年8月7日	中日新聞
くずし字の楽しみ方を紹介 伊賀・芭蕉翁記念館	令和6年8月13日	中日新聞
俳聖・芭蕉の記念祭 伊賀・柘植町の万寿寺で31日	令和6年8月23日	伊賀タウン情報誌you
芭蕉ゆかりの地を巡り一句 伊賀・大山田でイベント「おかえり芭蕉さん」開催	令和6年8月27日	中日新聞
列車で月を見ながら俳句を詠んで 伊賀鉄道9月16日運行 「お月見列車」参加者募集	令和6年8月29日	中日新聞
「上野城新能」幻想的な雰囲気でも能や狂言 伊賀市で14日	令和6年9月5日	伊賀タウン情報誌you
いがぶら まちごと楽しもう「食」や「技」45のプログラム 10回目の開催 10月・11月に	令和6年9月7日	毎日新聞
だんじり先頭は上野福居町「三明」 上野天神祭・籤取り 伊賀	令和6年9月9日	伊賀タウン情報誌you
上野天神祭、1番手は福居町 だんじり巡行順を決める籤取り式	令和6年9月10日	朝日新聞
「三明」が6年ぶり先頭 伊賀・上野天神祭のだんじり巡行	令和6年9月10日	中日新聞
かがり火に照らされた舞台満喫 伊賀上野城で能や狂言を上演	令和6年9月18日	中日新聞
伊賀焼陶器まつり21日から 3万点並ぶ 初日に三重高ダンス部登場	令和6年9月18日	伊賀タウン情報誌you
伊賀焼、割安価格でお気に入りの一品 陶器まつり、9月23日まで	令和6年9月21日	中日新聞
旧本陣で歴史に触れる講演会 奈良街道と烏ヶ原宿 伊賀	令和6年9月27日	伊賀タウン情報誌you
報道等(新聞等)タイトル	年月日	掲載
おしらせ「芭蕉翁生誕380年事業 夏のイベント」	令和6年7月15日	忍者市チャンネル
おしらせ「ライトアップイベント「お城のまわり」	令和6年7月29日	忍者市チャンネル
おしらせ「市民夏のにぎわいフェスタ」	令和6年8月12日	忍者市チャンネル
おしらせ「伊賀焼陶器まつり」	令和6年9月2日	忍者市チャンネル
おしらせ「ミュージアム青山讃頌舎 秋の特別展」	令和6年9月16日	忍者市チャンネル
おしらせ「第10回中部歴史まちづくりサミットin伊賀」	令和6年9月16日	忍者市チャンネル
おしらせ「芭蕉祭と芭蕉月間行事について」	令和6年9月23日	忍者市チャンネル
おしらせ「伊賀上野灯りの城下町・伊賀上野城下町バル」	令和5年9月23日	忍者市チャンネル
おしらせ「勝手神社の神事踊」	令和6年9月30日	忍者市チャンネル

報道等（新聞等）タイトル		年月日	掲載
春の訪れを告げる 上野公園の桜 開花		令和6年4月3日	i-cityニュース
旧庁舎のミュージックサイレン新たな文化財に指定		令和6年4月4日	i-cityニュース
伊賀の里 歴史ウォーキング		令和6年4月9日	i-cityニュース
忍者供養回向		令和6年4月9日	i-cityニュース
入交家住宅 企画展「季節のうつろい三章」		令和6年4月11日	i-cityニュース
五穀豊穡を願う 大村神社 春季例祭		令和6年4月12日	i-cityニュース
日置神社 神事踊奉納		令和6年4月16日	i-cityニュース
春日神社例大祭		令和6年4月17日	i-cityニュース
敢国神社 春季例祭と舞上祭		令和6年4月18日	i-cityニュース
入交家住宅で絵を描こう		令和6年4月23日	i-cityニュース
特集 伊賀忍者特殊軍団「阿修羅」 結成35年を迎えて		令和6年4月24日	i-cityニュース
お知らせ 伊賀流忍術博物館 開館60周年 特別朱印状授与		令和6年4月26日	i-cityニュース
忍者・忍術学講座		令和6年4月28日	i-cityニュース
春季だんじり入れ替え		令和6年4月28日	i-cityニュース
米どころ伊賀 田植え始まる		令和6年4月30日	i-cityニュース
伊賀・村フェス 初開催		令和6年5月1日	i-cityニュース
俳聖殿のフジ見ごろ		令和6年5月1日	i-cityニュース
島ヶ原で地酒づくり～子どもたちが田植え体験		令和6年5月1日	i-cityニュース
長谷園の窯出し市 賑わう		令和6年5月2日	i-cityニュース
伊賀上野NINJYAフェスタ2024		令和6年5月3日	i-cityニュース
伊賀線まつり2024		令和6年5月3日	i-cityニュース
忍者の里でNinja祭り！		令和6年5月6日	i-cityニュース
うえのまちええとこフォトコンテスト表彰式		令和6年5月7日	i-cityニュース
養虫庵でお茶を一服		令和6年5月10日	i-cityニュース
ミュージアム青山讃頌舎 初夏の企画展「神が息づき 仏が導く」		令和6年5月16日	i-cityニュース
千方將軍ゆかりの地を歩く		令和6年5月27日	i-cityニュース
歴史講座「神君伊賀越え体験」		令和6年6月4日	i-cityニュース
伊賀くみひも作り		令和6年6月9日	i-cityニュース
伊賀上野城えんそく		令和6年6月10日	i-cityニュース
壬生野小学校 のはなしょうぶ観察会		令和6年6月13日	i-cityニュース
西沢のおはなしょうぶ群落 高校生や企業が保護活動		令和6年6月13日	i-cityニュース
ふるさと学習会 芭蕉翁ゆかりの地を訪ねる		令和6年6月24日	i-cityニュース
上野天神宮 夏越大祓式		令和6年6月30日	i-cityニュース
植木神社祇園祭に向け真泥区で安全祈願と神輿練習		令和6年7月2日	i-cityニュース
芭蕉翁記念館企画展「くずし字で楽しむ芭蕉」		令和6年7月8日	i-cityニュース
伊賀七福神ラン		令和6年7月14日	i-cityニュース
第37回青山夏まつり		令和6年7月14日	i-cityニュース
5年ぶりの奉納に向けて練習開始 比自岐神社の祇園踊		令和6年7月18日	i-cityニュース
数馬茶屋 国登録有形文化財に答申		令和6年7月19日	i-cityニュース
上野天神祭 祭町で土用干し		令和6年7月21日	i-cityニュース
植木神社祇園祭に向けて お囃子練習		令和6年7月24日	i-cityニュース
上野天神祭 相生町供奉面 復元新調お披露目会		令和6年7月29日	i-cityニュース
比自岐神社 祇園祭		令和6年7月29日	i-cityニュース
植木神社 祇園祭		令和6年7月29日	i-cityニュース
陽夫多神社祇園祭		令和6年8月2日	i-cityニュース
大山田の古墳について学ぶ		令和6年8月4日	i-cityニュース
お城を知ろう！夏休み親子教室		令和6年8月5日	i-cityニュース
お知らせ 市民夏のにぎわいフェスタ		令和6年8月18日	i-cityニュース
春日神社 杜の集い		令和6年8月18日	i-cityニュース
いがぶら2024 開催決定		令和6年8月21日	i-cityニュース
おかえり芭蕉さん 吟行・句会		令和6年8月21日	i-cityニュース
勝手神社の神事踊 新人踊り子の練習始まる		令和6年8月23日	i-cityニュース
上野天神祭 お囃子稽古始め		令和6年9月4日	i-cityニュース
伊賀焼陶器まつり9月21日から開催		令和6年9月5日	i-cityニュース
お知らせ 伊賀上野灯りの城下町10月12日・13日開催		令和6年9月6日	i-cityニュース
お城まつり～弓道大会		令和6年9月8日	i-cityニュース
上野天神祭籤取式		令和6年9月9日	i-cityニュース
第41回上野城薪能		令和6年9月15日	i-cityニュース
伊賀鉄道でお月見列車		令和6年9月17日	i-cityニュース
岸宏子記念伊賀文学館で学ぶ「江戸川乱歩と伊賀」		令和6年9月17日	i-cityニュース
お知らせ 伊賀流忍者手裏剣打ちジュニア選手権開催！		令和6年9月17日	i-cityニュース
伊賀焼陶器まつり		令和6年9月22日	i-cityニュース
芭蕉特別展 ギャラリートーク		令和6年9月26日	i-cityニュース
■計画の進捗に影響あり □計画の進捗に影響なし	イベントや祭礼が新型コロナウイルス感染拡大以前の開催や規模に戻りつつあり、活発に参加や募集、開催時の様子を伝える記事が多く見られた。		
状況を示す写真や資料等			

進捗評価シート		(様式1-6)
評価軸⑥-1 その他(効果等)		
		評価対象年度 令和6年度
項目		
歴史まちづくりの効果		
定性的・定量的評価(自由記述)		
重点区域におけるイベント参加者数及び文化財等施設の入館者数の推移と各事業実施状況	平成28年度から平成30年度にかけて、上野城下町・島ヶ原・阿保区域とも入館者・参加者ともに増加・維持されていたが、令和元年度以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響が出始め、令和2年度は激減した。令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、減少傾向が継続している。令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響はまだあるが、海外渡航制限もなくなり、各種イベントも再開される中、回復傾向が見られる。令和5年度は、令和5月に新型コロナウイルス感染症の「感染症法」上の位置づけが「5類感染症」となったことをうけ、これまでに近い形でのイベントや祭礼が開催されることとなり、入込客数が回復しており、城内と城下町を合わせて約25万人、イベント・祭礼には26万人が参加。島ヶ原、阿保地区においてもイベント・祭礼が開催され、合わせて約15,000人が訪れた。令和6年度は、祭礼やイベントがコロナウイルス感染拡大以前の状態で開催されることとなり、施設における入込客数が回復傾向にある。上野城下町区域の城内と城下町を合わせてのべ13万8千人、祭礼・イベントではのべ6万9千人が参加した。島ヶ原、阿保地区においても祭入込客数、祭礼・イベントに合わせて2,800人が参加している。(9月末現在)	
指定・登録文化財及び歴史的 形成建造物指定・候補の推移	(令和2年度)指定・登録文化財の件数は、前年比10%増、歴史的形成建造物指定・候補の件数は8%増となった。(令和3年度)指定・登録文化財の件数は、前年比1%増、歴史的形成建造物指定・候補の件数、前年比10%増である。(令和4年度)指定・登録文化財の件数は、前年比0.2%増、歴史的形成建造物指定・候補の件数、前年比2%増である。(令和5年度)指定文化財を1件指定、登録文化財を1件登録、歴史的形成建造物を1件指定した。(令和6年度)登録文化財1件登録。	
個別事業実施状況	(令和2年度)21事業のうち前年度まで終了した事業が4事業、実施中が12事業、未実施が5事業となっている。令和2年度、12事業のうち1事業が完了した。(令和3年度)23事業の内、前年度までに5事業が完了している。13事業を実施し、本年度4事業が完了した。継続は9事業である。未実施事業は5事業。(令和4年度)24事業のうち、前年度までに9事業完了しているが、13事業を実施し、本年度2事業が完了した。(令和5年度)25事業のうち13事業実施中、完了は11事業、未実施は1事業となった。(令和6年度)30事業のうち、前年度までに11事業完了。18事業実施し、うち本年度で2事業が完了予定。1事業が協議中である。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画の進捗に影響あり ☐ 計画の進捗に影響なし	文化財等施設の入館者数及びイベント参加者数は回復しつつある。現在実施している事業は進捗を図り、新たな事業について検討する。また歴史的な建造物の調査をさらに実施し、保存を進める。	

状況を示す写真や資料等

文化財等施設の入館者数及びイベントの参加者数の推移

重点区域別施設入込み客数・イベント参加数											
重点区域名	施設名	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
上野城下町	伊賀文化産業城	城内	106,692	103,925	99,785	94,920	79,315	52,457	78,090	77,467	40,079
	伊賀流忍術博物館		193,813	195,496	180,432	152,192	60,164	53,547	93,101	110,833	63,129
	旧茶広堂		10,550	13,677	11,085	11,559	5,079	10,462	10,846	9,533	5,807
	芭蕉翁記念館		12,053	12,767	14,053	12,425	7,147	6,884	9,303	9,164	5,381
	だんじり会館		15,617	16,237	22,716	18,701	7,276	3,669	6,108	5,359	2,681
	伊賀伝統伝承館(くみひも)		—	—	19,193	16,845	10,274	9,313	11,422	11,408	6,894
	小計		338,725	342,102	347,264	306,642	169,425	136,332	208,870	223,764	123,971
	入文家住宅	城下町	3,593	3,190	3,400	2,740	1,991	2,883	3,781	2,664	1,958
	芭蕉翁生家		6,508	5,753	◎	◎	◎	◎	4,637	3,722	2,053
	旧小田小学校本館		2,952	2,602	2,156	1,919	1,078	1,650	1,353	1,270	619
	赤井家住宅		21,876	20,252	19,073	19,024	6,702	10,533	16,582	15,568	8,745
	養虫庵		4,918	4,944	2,991	3,022	1,816	1,526	3,136	2,264	1,344
	小計		39,847	36,741	27,620	26,705	11,597	16,592	27,935	25,488	14,719
	新能	城内	1,000	1,100	1,000	1,200	▲	▲	225	300	250
	芭蕉祭		500	500	500	●	170	□	171	220	600
	伊賀上野NINJAフェスタ		40,000	36,000	32,000	33,000	▲	▲	6,000	15,810	16,000
	お城のまわりライトアップイベント		13,000	16,000	18,000	18,000	▲	▲	6,000	15,000	18,000
	にぎわいフェスタ		56,000	65,000	50,000	50,000	▲	▲	4,500	30,000	35,000
	Rのフロムナード/RリとRびの緑下町		5,229	4,224	2,742	2,000	3,000	▲	10,049	10,000	—
上野天神祭		56,000	18,000	179,000	183,000	4,000	■	100,000	195,000	—	
小計		171,729	140,824	283,242	287,200	7,170	—	126,945	266,330	69,850	
合計		550,301	526,905	671,862	632,972	188,192	142,391	363,750	515,582	208,540	
重点区域名	施設名・イベント名		H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
島ヶ原	竹灯りの宴		1,000	1,000	2,000	1,800	500	400	150	1,000	800
	秋祭		2,000	2,000	2,000	1,000	△	950	1,500	1,300	—
	修正会		2,500	2,500	2,500	2,000	800	300	800	2,500	—
	合計		5,500	5,500	6,500	4,800	1,300	1,650	2,450	4,800	800
重点区域名	施設名・イベント名		H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
阿保	伊賀市ミュージアム青山讃嘆舎		—	—	—	—	2,686	2,991	1,983	2,174	1,596
	秋祭		1,500	1,500	1,500	1,500	△	△	500	1,000	500
	初瀬街道まつり		4,000	3,000	3,000	▲	▲	▲	1,000	8,000	—
	合計		5,500	4,500	4,500	1,500	2,686	2,991	3,483	11,174	2,096
◎：工事のための閉鎖 ●：台風接近のため中止 ▲：新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 △：新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模縮小(祭礼等)開催 ■：各町単位で展示、演奏 □：関係者のみで開催											

状況を示す写真や資料等

指定・登録文化財及び歴史的形成建造物指定・候補の推移

指定・登録・未指定文化財及び歴史的形成建造物										
指定・登録	未指定	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06
国指定	件数	43	44	44	44	44	44	44	44	44
県指定	件数	112	111	114	115	115	115	115	115	115
市指定	件数	284	285	286	286	287	288	289	290	290
計		439	440	444	445	447	447	448	449	449
国登録	件数	1	1	1	1	1	1	1	1	1
国登録	件数	43	48	48	48	52	52	52	53	54
市登録	件数	2	2	2	2	2	2	2	2	2
計		48	51	51	51	55	55	55	56	57
指定・登録文化財関係の合計		487	491	495	496	501	502	503	505	506
歴史的風 貌形成建 造物	指定・登録	指定件数	20	20	24	27	33	36	37	37
		県指定	6	6	7	7	7	7	7	7
		市指定	4	4	6	7	7	7	7	7
		国登録	10	10	11	11	12	13	14	14
		未指定	0	0	0	2	7	9	9	9
		市・県	8	8	11	14	15	15	15	15
	所有	法人	5	5	5	5	5	5	5	5
		会社・個人	7	7	8	8	14	16	17	17
	候補件数	候補件数	7	7	6	8	5	7	8	8
		県指定	1	1	0	0	0	0	0	0
		市指定	2	2	1	0	0	0	0	0
		国登録	2	2	1	1	1	0	0	0
		未指定	2	2	4	7	4	7	8	8
		市	3	3	3	0	1	1	2	4
	所有	法人	0	0	0	0	0	1	1	1
		会社・個人	4	4	3	8	4	5	4	2

伊賀市まちづくりアンケート結果の推移

(31) 歴史・文化遺産 歴史や文化遺産が守られ、未来へ引き継がれている(参照年度)										
調査年	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024		
参照年度(あてはまる・少しあてはまる)	31.4	36.5	36.3	52.4	37.4	39.2	36.6	—	令和6年	
あてはまる	5.3	7.4	6.9	13.1	8.1	6.7	7.1	—		
少しあてはまる	26.1	29.1	29.4	39.3	29.3	32.5	29.5	—		
あまりあてはまらない	31.3	26.6	31.6	32.0	37.7	36.3	37.3	—		
あてはまらない	24.0	26.9	22.8	13.5	24.0	23.2	23.5	—		
意味が分からない・関心がない	6.7	10.1	9.3	—	—	—	—	—		
無回答	6.6	0.0	0.0	1.2	1.0	1.2	2.6	—		
全体平均	55.1	45.6	46.7	50.7	43.7	44.2	—	—		
回答数	922	851	948	845	939	741	990	—		
順位	29	27	27	21	24	22	—	—		

(31) 歴史・文化遺産 歴史や文化遺産が守られ、未来へ引き継がれている(参照年度)										
調査年	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024		
参照年度(あてはまる・少しあてはまる)	31.4	36.5	36.3	52.4	37.4	39.2	36.6	—	令和6年	
あてはまる	5.3	7.4	6.9	13.1	8.1	6.7	7.1	—		
少しあてはまる	26.1	29.1	29.4	39.3	29.3	32.5	29.5	—		
あまりあてはまらない	31.3	26.6	31.6	32.0	37.7	36.3	37.3	—		
あてはまらない	24.0	26.9	22.8	13.5	24.0	23.2	23.5	—		
意味が分からない・関心がない	6.7	10.1	9.3	—	—	—	—	—		
無回答	6.6	0.0	0.0	1.2	1.0	1.2	2.6	—		
全体平均	55.1	45.6	46.7	50.7	43.7	44.2	—	—		
回答数	922	851	948	845	939	741	990	—		
順位	29	27	27	21	24	22	—	—		

法定協議会等におけるコメント		(様式2)
評価対象年度 令和6年度		
・法定協議会等におけるコメント		
	伊賀市歴史的風致維持向上協議会 (コメントの概要)	
	(今後の対応方針)	
	(計画全体について(意見))	